津軽2018 まちあるき ガイドブック

津軽の普段をふかぐあさぐ

知って楽しい、まちあるきの「い・ろ・は」。

旅先では、予想外の出会いや発見が楽しいもの。路地裏の風景に思わずシャッターを切ったり、お店の人の気さくな方言が耳に残ったり。津軽で、そんな旅のお手伝いができそうなのが、地元で暮らすガイドさんと一緒に歩く「まちあるきツアー」。一見、何の変哲もないところで「実はここだけの話」が聞けたりして、キット、思い出の深さは数倍にもなるはずです。いま、津軽のまちあるきは『ふかぐ、あさぐ（＝津軽弁で深く歩く）』を掲げてますます楽しくなっています。

「津軽まちあるき」の「あさぎ（歩き方）がだ」

「まちあるき」とは？

旅先の何気ない日常の商店街や市場、古くからある商家や路地裏、屋敷の土塀、階段、学校、年数を経た大きな樹木、道端の地蔵や小さな神社の社、意味不明の面白看板、そしてそこに住んでいる人々。そんな街並みを自分の暮らす街と比べながら歩いてみると、深い発見があったり、魅力的な人との出会いがあったり…。それが「まちあるき」の醍醐味です。

「まちあるき」の楽しみ方は？

観光ガイドブックやマップをなぞりながら自由気ままに歩くのもいいけど、どうせなら地元をよく知る名物ガイドさんと一緒に歩くのがお勧め！ 街のおいたち、土地柄、気質、気風、地元の人に人気のスポット等、観光ガイドブックには載っていない情報や、地元の人ならではのウンチクが聞けて、得した気分に。

「津軽まちあるき」ってどんな感じ？

「中南津軽地域」には域内7市町村すべてに、地域の特徴を活かしたまちあるきコースがあります。路地裏の生活文化を覗くコースから、自然を満喫するコース、商店街を歩いて地域の人と触れ合うコースなど、バリエーションも多彩。自慢はガイドさんの人柄（キャラ）！ 津軽のまちあるきガイドさんはそれぞれが個性的でユニーク。老人会のアイドルもいれば、若者に人気のエンターテイナーも！ また会いたくなる魅力的な名物ガイドが皆さんをお待ちしています！

CONTENTS

中南津軽ふかぐあさぐマップ　4

各地域で人気のツアーをピックアップ紹介
大鰐町　6
いいでば大鰐！ いで湯の郷の魅力発見まちあるき
弘前市　8
津軽の手仕事「こぎん刺し」体験とレトロ洋館散歩
西目屋村　12
白神の恵みと里山の暮らし
平川市　16
どっぷり盛美園&うっとり猿賀神社
田舎館村　20
いながだての田舎（じゃいご）あるぎ
黒石市　22
中町浜街道商家巡り
藤崎町　26
藤崎さんぽコース

中南津軽各種まちあるきツアーコース詳細　28
交通アクセス　39
お申し込み方法　40

ふかぐあさぐMAP

まちあるき〜

自分の住んでいる「まち」や、隣近所の「まち」を
知ったつもりでいませんか？
実はアナタの知らない「まち」が
まだまだあるのです！
地元の人も旅人も、一緒になって、
津軽のあちこちで
「まちあるき」を
楽しみましょう！
きっと知的好奇心を満たす
新しい発見に
出会えることでしょう。
たかが「まちあるき」、
されど「まちあるき」。

藤崎町
りんごの「ふじ」は藤崎のふじ

りんごの「ふじ」発祥の地
藤崎来ずしてリンゴは語れぬ

りんごの小道を歩けば
のどかな風景に
心安らぎます

元祖！田んぼアート!!
古代米ライスで作ってるよ！

田舎館村
田んぼアートで一躍有名

役所がお城で
ビックリするよ!!

黒石市
江戸時代からの古い町並み

黒石といえば、
江戸情緒が残る
こみせ通り

通りにある
杉玉も
趣深い

日本最古の
現役消防車が
活躍する
消防所見所

ジブリ映画アリエッティの
モデルともいわれる盛美園

弘前市
レトロモダンな城下町

和と洋の入り交じる
昔が残る城下町

明治大正に
建てられた教会が
たくさんあるよ

西目屋村
白神山地の麓玄関口

マタギ小屋って
興味ありませんか

エメラルドグリーンの
岩木川が見られるよ!
とっても神秘的!

津軽富士ともいわれる岩木山
女性の横顔にも
見える

滝の
凍り方で
豊作を占う
滝があるよ

大鰐町
800年続く歴史ある温泉郷

山の上に
めっちゃ大きな石
どうやって上げた?

橋多いよ
みんな形が違って
面白い

大鰐温泉もやしって知ってる？

平川市
蔵や生け垣がおらほの自慢

弘前藩の祈願所だった
猿賀神社の藤は見事

農家蔵や
生け垣が
楽しめるまち

江戸時代の旅人気分が
味わえる矢立峠
探検家のイザベラバードも通ったよ!

十和田湖

岩木山

世界自然遺産
白神山地

古くから
信仰を集める
パワースポットが
いっぱい!

言わずと知れた
世界自然遺産

青森県

中南津軽7市町村

ドーン

JR五能線
藤崎駅
黒石駅
黒石I.C.
川部駅
田んぼアート駅
弘前駅
津軽尾上駅
平賀駅
中央弘前駅
弘南鉄道弘南線
弘南鉄道大鰐線
大鰐駅
大鰐・弘前I.C.
碇ヶ関I.C.
JR奥羽本線
奥羽自動車道
102
7

温泉町ならではの情緒たっぷり

大鰐 OWANI

町のいたるところに橋がかかる「橋と川の町」
温泉街の温かい風情が漂う橋からの眺めに
古き良き昭和が香るノスタルジーを感じる

おいでワニー！

見る

山いっぱいに色鮮やかに咲き誇る♪

大鰐温泉つつじまつり

町をぐるりと見渡せる茶臼山公園で毎年5月下旬に開催。40数種、15,000本以上のつつじが鮮やかに咲き誇ります。

見る

温泉街を彩る7つの橋

橋のまち？

大鰐町の中央を流れる平川には駅付近からわずか1km程の間に7つもの橋が架かっています。それぞれ形や色が違い、川の流れに沿って温泉街を彩っています。

食べる

古から伝わる大鰐自慢の冬野菜

大鰐温泉もやし

栽培から仕上げに至るまで温泉熱と温泉水を利用して作られる大鰐町に古くから伝わる幻の冬野菜！シャキシャキの食感は、一度食べたらやみつきに♪

見る

大鰐のパワースポットといえばココ！

石の塔

秋田県との県境にある、高さ24m周囲74mの巨岩「石の塔」。地元では天から降ってきた神様と信仰されている、パワースポットです。

いいでば大鰐！いで湯の郷の魅力発見まちあるき

八百年もの歴史をもつ大鰐温泉。ノスタルジックな街並みを散策しながら、地域の人々に愛され続けている伝統の技を訪ねます。足湯＆温泉に浸かれるコースは温泉郷・大鰐町ならでは♪

＊ツアー詳細はP35へ！

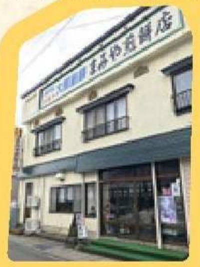
1 鰐come

町自慢のランドマーク

800年の歴史ある大鰐温泉を手軽に楽しめる温泉施設。美味しい食事処や産直品、お土産も豊富にそろい、1日いっぱい居ても楽しい♪

ツアーに付いてる入浴券で温泉入っていこう♪

2 まみや煎餅店



水をいっさい使わない自慢の逸品

一枚一枚まごころこめて丁寧に焼き上げた手焼き煎餅。ここでしか買えない「レア」な煎餅にファンもたくさん。食べ歩きにもお土産にもバッチリ！

バリバリッ

3 朝日屋日景食堂

津軽百年食堂にも選ばれた老舗

大鰐温泉もやしラーメンを食べられるお店は町内に5店舗。それぞれのお店で味が違うので食べ比べしてみても楽しい♪

美味しそー あとで食べよ！

4 大円寺（だいえんじ）

国指定の重要文化財

本尊は阿弥陀如来像だが、なぜ古くから大日如来と呼ばれ信仰されてきたのかは、いまだ謎に包まれたまま。

5 ホットパーク加賀助

みんなで足湯 足の疲れがとれるなぁ。

大町桂月に愛された旅館跡地に整備された足湯

平川のせせらぎに癒され、大円寺まで続く真っ赤な中の橋を眺めながら足湯に浸かれば心身ともにリラックス♪

6 マルシチ津軽味噌醤油

日本で唯一、温泉醸造の味噌

大きくて高い煙突が特徴的。レトロな雰囲気の外観からは100年の歴史を感じることができる。

7 湯魂石薬師堂

ワニの口からこんこんと温泉が湧き出る足湯

津軽初代藩主「津軽為信」が眼病にかかった際に、大鰐に湧く温泉で目を洗えば治るというお告げを夢に見たことから発見され、祠を建てて祀ったという言い伝えが。

へー！

8 やぎはし餅菓子店

足湯に浸かってホッと一息しながら食べるのも◎

つきたての団子に甘さ控えめな黒蜜のタレが絡んで、なんともいえない絶妙なハーモニー♪紅ショウガがまざりピンクがかったもち米を使った「いなりずし」もオススメ。

うまうま！

ワニのマンホール

まちのどこかにあるよ！見つけられるかな？

大鰐駅 宿川原駅 弘南鉄道大鰐線 中央弘前駅▶

大正ロマンがおる城下町

弘前
HIROSAKI

弘前の街はお城を中心に、
お寺がずらりと並んでいたり、
洋風建築がぽつんと佇んでいたり、
和洋折衷 不思議な街。
なぜか調和がとれていて居心地がいい。
そんな街並みをのんびり
お散歩してみませんか？

歩く

街なかのパワースポット
禅林街の杉並木

まっすぐな杉並木の奥に見えるは長勝寺。ずらりと曹洞宗のお寺が33ケ寺集まる禅林街は歩くだけで心がすっと洗われた気分になれる街なかのパワースポットです。

買う

アートで優しいおもちゃ
下川原焼のはと笛

弘前生まれの伝統の玩具、鳩笛。きょとんとした表情とぽてっとした姿にほっこり。息を吹き込むと「ホー、ホー」と素朴でやさしい音が響きます。

見る

桜がくれた愛のかたち？
弘前公園の隠れハート

桜の枝の交差で自然にできたハート♡ 春はピンク、夏は緑、秋はオレンジ、四季折々のハートが楽しめます。弘前公園のとある場所にひっそりと身を潜めています。

見る

弘前の街がステンドグラスに
カトリック弘前教会

美しい光を放つ聖書のストーリーが描かれたステンドグラス。よーく見ると、りんごや津軽三味線等、弘前ならではのモノも。聖トマス教会からひっそりけた祭壇は、大迫力です。

食べる

りんごたっぷり絶品タルト
タルトタタン

りんごを贅沢に煮詰めて作られたお菓子、タルトタタン。19世紀後半のフランスでりんごタルトを作ろうとして失敗したことから生まれたのだそう。一度ご賞味あれ。

見る

この街、りんごだらけ！
りんご王国・ひろさき

四季がはっきりしていて自然豊かな弘前は、日本一の生産量を誇るりんごの名産地。人々の暮らしの中にもりんご文化がしっかりと根付いています。丸くてかわいらしい姿のりんごのモチーフは、いろんなものに変身して、街なかのそこかしこに潜んでいるんです。ぜひ探してみてください♪

津軽の手しごと「こぎん刺し」体験とレトロ洋館散歩

どてぶらスタート!!

土手町でウィンドウショッピングやデートを楽しむことを、地元民は「どてぶら」と呼ぶんです♪

1 まちなか情報センター

弘前のどまんなか！便利スポット

弘前のメインストリート・土手町（どてまち）にある便利スポット。観光案内もしています。

2 一戸時計店

とんがり屋根の先に注目！

三角屋根に風見鶏のレトロな時計台は、中土手町のランドマーク的存在。

とんがり屋根のてっぺんに風見鶏!

3 かぐみ小路

飲み屋街につながるおいしいスポット

下土手町から鍛冶町を繋ぐグルメストリート。昔からの名店や、新しい人気のお店が軒を連ねています。

おいしそうな香りが♪

4 青森銀行記念館

明治時代、ここは青森県のウォール街だった…

商店街を抜けると大きな洋館が。風格と気品があふれる青森県初の銀行です。

クラシカルで大きな洋館。

5 弘前教会

聖餐台が津軽塗！弘前らしさ満載

東北最古のプロテスタント教会。ノートルダム大聖堂がモデルですが、中は和のテイスト。ギャップにびっくり!?

全国で7番目に建てられたんだって!

どこか懐かしい気持ちになる、弘前の洋風建築。
それは津軽の伝統文化が街中に息づいているから。
至る所に潜む弘前らしさを探しながら最近人気のこぎん刺し体験ができるツアーを歩いてみました♪
＊ツアー詳細はP31へ！

6 カトリック弘前教会

必見！和風のマリア様

明治末期に建てられた木造教会。弘前テイストのステンドグラスは、一見の価値あり！

こんな所にもこぎん刺しが!!

7 百石町展示館

和と洋の融合！土蔵造りの洋館？

呉服店として建設された土蔵造りの建物。昔のなごりを残しつつ、現在はギャラリーとして使われています。

8 こぎん刺し体験

手芸店「しまや」

しまやさんの秘宝・くるみボタン製造機。力を込めてPUSH！

ドーン!!!

じゃーん!! こぎんボタン完成♪

歩道に小さな足跡が！よーく見てみると、こぎん模様も見えてくるよ。

土手町の歩道にも注目だよ♪

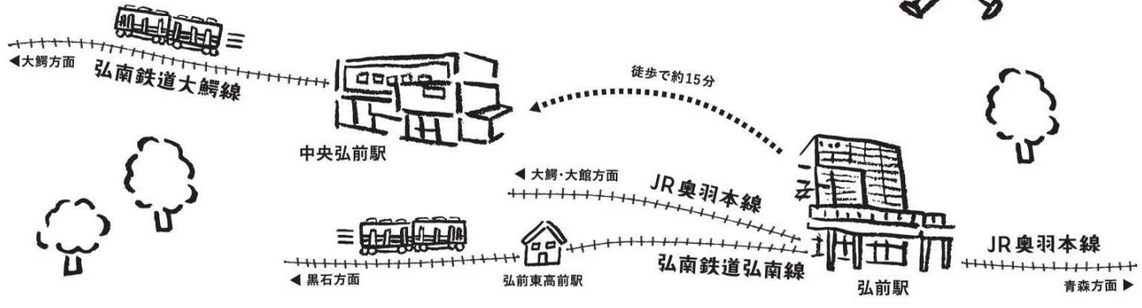
ナニコレ、不思議な形!

ココ!

遠く街並みの向こうに浮かぶ五重塔。眺めていると「〇丁目の夕日」みたいな、ちょっとノスタルジックな気分に。

お気にスポット 蓬莱橋

風水をデザインに取り入れた近未来的な建物。実はデパートなんです。



津軽ダム

鷹ノ巣自然歩道

いにしえの時代から続くパワースポット

西目屋 NISHIMEYA

世界自然遺産 白神山地の麓・西目屋村は
自然が織りなす秘境の宝庫。
世界遺産と共存する
村の人びとの暮らしを感じる旅

乗る

水陸両用バスで津軽白神湖へ！

ニシメヤ・ダムレイクツアー

2017年からはじまったダムレイクツアー。光と風を浴びて、大迫力のスプラッシュイン！ 陸から水面からいろんな視点で白神山地を眺めてみましょ♪

見る

吉幾三さんの歌碑もあるよ♪

白神が故郷橋パーク

津軽白神湖の下流に位置する、白神が故郷橋パーク。広さ約15haほどで、ダム直下にあるためパーク内のつり橋からは放流の様子が間近で見学できます。マイナスイオンをたっぷり補充できそう。

遊ぶ

気軽にゆったり！ 童心に帰る夏

ラフティング

自然を楽しむアクティビティが満載の西目屋村。夏にお勧めなのがなんといってもラフティングです。下から見上げる目屋渓谷はこれまた絶景！自然の一部になったような、不思議な気分に。

買う

カワイイ顔して背負う炭俵、約30キロ

目屋人形

かつて炭焼きが盛んだった頃に約30キロの炭俵を背負い、険しい山道を歩いて里まで売りにきた娘達を再現した目屋人形。どこか懐かしく、純朴な姿は、当時の山村の暮らしを現代に伝えます。

知る

ひとまず、白神山地の基礎レッスン

白神山地ビジターセンター

白神山地の原生的生態系を知ることができる、ビジターセンター。世界最大級のブナ林を肌で感じることができます。登山されなくても、西目屋にきたなら知ってほしい情報が満載です。

作る＆食べる

日本のインテリアブランドはここから生まれる

BUNACO（ブナコ）西目屋工場

青森県産ブナの木を活用するべく生まれたBUNACO。独自製法でつくられる器は、今までの木工品の概念を覆す滑らかなデザインが特徴で、世界に誇る日本のブランドとなっています。旧西目屋小学校が工場として使われ見学や製作体験もできます。併設のBUNACOカフェでは、ランチやティータイムをすることもできますよ♪

白神の恵みと里山の暮らし

四季を通じて楽しめる原風景の中。
古来からの伝統や風習を受け継ぐ人々の
暮らしぶりが垣間見えます。
忙しく暮らす方に見てほしい、
そんな風景です。
＊ツアー詳細はP37へ！

1 道の駅 津軽白神 インフォメーションセンター

村の玄関 観光案内もしています

西目屋村の中心部に位置し、産直コーナーやレストランも併設。水陸両用バスの乗り場にもなっています。

2 目屋渓大橋

西目屋村の絶景・その1

目屋渓谷は、かつて昭和3年に弘前新聞社主催の「津軽十景」の投票で1位に選ばれた県内でも屈指の名勝です。津軽ダム建設に伴いその上に渡河された橋梁で、橋長174m。橋の上からはカヌー大会のコースも見えますよ。

目指せオリンピック

スィーッスィー

3 ガマ石

大きなカエルがでーんと鎮座

乳穂ヶ滝の向い、岩木川の川岸にある「ガマ石」は、カエルがうずくまっているような姿から名付けられ、津軽弁でカエルのことをピッキと呼ぶことから、「ピッキ石」とも呼ばれています。

4 二見岩・八郎岩

道沿いにはまだまだ奇岩が

二見岩は二見ヶ浦の夫婦岩にちなんでその名がつけられたといわれ、昔、村で林業を生業にしながら、山神様を崇拝する人々が多かったため、昭和のはじめに村の青年達によってこの岩の上に神社を建立したもので、水害によって神社は一度流失しましたが、再建され今日に至っています。八郎岩は、かつて山村の八郎という若者の面をこの岩におしつけたことから名付けられたという由来等が伝わっています。

手振っちゃうよね

5 見返り坂

西目屋村の絶景・その2

田代から津軽白神湖方面へテクテク。ここで振り返ると、津軽富士・岩木山や目屋渓が。つい感嘆の声がもれてしまう絶景スポットです。

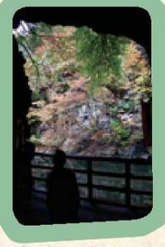
6 鷹ノ巣

村、国を守る「鷹」の巣

その昔、岩窟に大きな鷹が住みついたことから鷹ノ巣と呼ばれるように。ここを巣にしていた鷹は、人にも農作物にも一度として危害を加えたことがないことから、村人は神のように敬い、国内に変事があるとそれに先立って飛び立つので、「霊鳥」と呼ばれていたという伝説が残っています。

崖に鷹の巣がホントにある カッコイイなー

パシャリ



7 岩谷観世音

入り口の招き猫に招かれて

岩木川沿いの洞窟に創られた珍しいお堂。険しい岩場を川に沿って下って行くと出現する洞窟の中のお堂は、秘境ムードたっぷりで、まさしくパワースポット。藩政時代に、二本の角がある神馬が、この洞窟に倒れ、悲しんだ馬主が、洞窟にお堂を建てて馬の霊を弔ったのが由来として伝えられています。

この吊り橋がココ!

8 マタギ小屋

マタギ達のベースキャンプ場

本物のマタギ小屋はすべて自然のもので作られており、釘などの金属は一切使わないので使わなくなったら自然に還っていきます。再現されたこの小屋をのぞき見して、ちょっぴりマタギ気分を味わってみましょう。

9 乳穂ヶ滝

西目屋のパワースポットといえば、ココ

高さ33メートルから雨がさらさら降るように落下する滝で、岩下に不動尊が祀られています。古来からこの場所で冬の厳寒期に滝の氷結具合をみてその年の豊凶を占っています。

熊だー! うっそーん

食ってみ 買ってみ PICK UP!

道の駅津軽白神

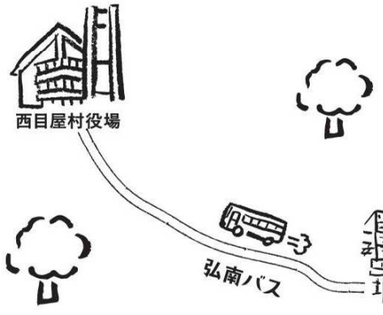
ビーチにしめや

特産品販売所・レストランがある西目屋村の観光拠点となる道の駅。おいしい物が勢揃いしています。

インスタ映え 必至! ダムカレー

ソフトクリームの蜂蜜がけ

午前中で売り切れちゃう 目屋豆腐（期間限定）



蔵と生け垣
自然に囲まれる

平川 HIRAKAWA

自然豊かな内陸の里・平川市。
美しい農園風景が広がる、
癒しのスポットがたくさん。
平川市の暮らしぶりを感じる
街歩きにでかけよう。

見る

津軽を見渡す絶景スポット
津軽平野一望の夕景

標高350mにある志賀坊森林公園。ここから眺める津軽の秀峰・岩木山のシルエットと豊かな穀倉地帯である津軽平野の町並みに明かりがともる光景は一見の価値あり。

見る

庭園の町のシンボル
生け垣の町

旧尾上町にはいたるところに庭園や生垣があり、まるで日本昔ばなしの世界に迷いこんだみたい。初夏～秋は刈り取ったサワラが爽やかに心地良く香ります。

見る

街並みが語る町の歴史
蔵が立ち並ぶ町

旧尾上町の金屋地区にはずらりと並ぶ17棟もの農家蔵が。りんごとお米の貯蔵施設として必要だったのです。冬にはライトアップし、幻想的な風景が広がります。

見る

雪のような真っ白な岩肌
白岩森林公園

136haの広大な白岩森林公園。雪と見間違うほど真っ白な岩肌と、四季折々の自然が織りなすコントラストがキレイ！ 特に夕日を浴びてピンク色に染まる様子は一段と神秘的です。

乗る

津軽の夏の風物詩
納涼ビール列車

弘前～黒石間を走る弘南鉄道弘南線の毎年恒例企画！仲間たちと一緒に一味違う電車旅はいかが？ もちろん1人参加もOK。地元民とワイワイ楽しもう♪

つかる

旅の癒しといえば、コレでしょ！
平川市の温泉

温泉ラリーが行われるほど至る所に温泉が湧いている平川市。なかでも津軽らしい温泉を3選ご紹介。「ホテルアップルランドのりんごの湯」はりんごが浮かんでほんのり甘酸っぱい良い香り♪ 神秘的なエメラルドグリーンに輝く「新屋温泉」は厳選かけ流しというぜいたくさで、美肌に導かれるかも！ 道の駅併設「関の庄温泉」の青森ヒバを使った湯舟はヒーリング効果大です。

どっぷりうっとり心リフレッシュ

盛美園のお庭、約三千六百坪。
猿賀公園、約二万四千二百坪！
大きなお庭と公園の見どころをピックアップ。
自然がくれるパワーをもらいに
平川市におでかけ★
＊ツアー詳細はP34へ！

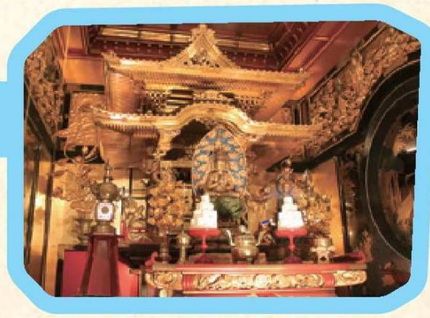
どっぷり盛美園 1時間コース

国指定名勝 盛美園
お庭鑑賞用の建物なんだって

国の名勝にも指定されている盛美館は1階が純和風、2階が洋風の和洋折衷な不思議な建物。庭園と融合した独特の美しさがあります。

大石武学流庭園
津軽が誇る名庭園

津軽地方にだけ伝わる、大石武学流庭園。現在も大切にされている庭園はなんと400か所以上も。広さ3600坪の盛美園もそのひとつです。



御宝殿
豪華絢爛 全面金ピカ！

1917年に造営。十畳敷の堂内は全面金箔で覆いつくされています。保存のため、30分ごとに3分程度のペースで公開しています。さくらに孔雀の蒔絵は日本最大級。ぜひチェックして。

四季の蔵 もてなしロマン館
ゴール！レストランもあるよ

特産品の並ぶお土産屋さんやレストランのほか、展示室が併設。裏手にある生け垣迷路は平川市ならでは。家族連れで楽しめます♪

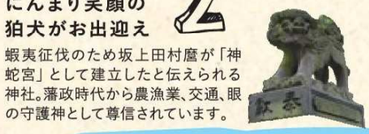
うっとり猿賀神社&公園 1時間コース

さるか荘
観光客・地元民のオアシス的存在

猿賀神社境内にある温泉施設と食堂が併設。温泉は静かで落ち着いた雰囲気が人気です。

1 猿賀神社
にんまり笑顔の狛犬がお出迎え

蝦夷征伐のため坂上田村麿が「神蛇宮」として建立したと伝えられる神社。藩政時代から農漁業、交通、眼の守護神として尊信されています。



猿賀神社七日堂大祭
毎年旧正月7日にその年の作柄や天候を占う、津軽地方に伝わる奇祭のひとつです。

2 胸肩神社
真っ赤な社殿が美しい

鏡ヶ池真ん中の中島に鎮座する、胸肩神社。水を司る弁財天を祀っています。夏になると周りの鏡ヶ池は一面蓮の花が。真っ赤な社殿もあいまって、美しい風景が広がります。

北限に観る蓮の花まつり
群生地としては日本の北限といわれる猿賀公園で毎年7月中旬～下旬に開催しています。

4 猿賀公園
造園の町の見本庭園は見物！

猿賀神社隣接の猿賀公園は春は桜、夏は蓮の花が美しい、目にも心にも優しい癒しスポット。見晴ヶ池には餌を待ちわびる鯉たちが(笑)ボート乗り場もあります。

弘南鉄道弘南線
◀黒石駅 — 津軽尾上駅 — 柏農高校駅 — 平賀駅 — 館田駅 — 弘前駅▶

ソフトクリーム食べ比べ！

※ 道の駅 関の庄と産直センターアグリアスについて詳しくはP34へ

産直センターアグリアス
桃ソフト
甘さ控えめで桃の酸味が程よい、平川産の桃を使った桃色のソフト。

産直センターアグリアス
豆乳ソフト
ほのかに感じる豆乳が甘さとベストマッチの平川産の大豆を使ったソフト。

道の駅 関の庄
マルメロソフト
マルメロ特有の香りと酸味が人気の碇ヶ関産マルメロ入りの黄色いソフト。

道の駅 関の庄
自然薯ソフト
碇ヶ関産の栄養価も高い自然薯を練り込んだ濃厚なクリーム感のソフト。

食ってみ PICKUP!

もてなしロマン館内にあるよ
レストランけやき
まちあるき後のほっとスポット。天井が高く、ガラス窓の大きな明るい雰囲気です。地元でとれた野菜を素揚げしたカレーが美味～！

田舎の奥深さにふれる

毎年見事な田んぼアートで世界的に話題の田舎館村。
弥生時代から続く稲作文化が育んだ歴史と
現代の田んぼアートへ続く
時空を超えた物語に思いを馳せてみて♪

田舎館 INAKADATE

見る

ナニコレ！ 国道沿いのアート作品

CHAWONDER

巨大でカラフルなお茶碗は弘前出身のペイントアーティストMAJIOさんの作品チャワンダー。実はこの中には隠れ「岩木山」が。遊稲の館へ探しに行こう！

遊ぶ

1日遊べちゃうスペシャルな道の駅

弥生の里

道の駅である弥生の里。産直はもちろんのこと、お子様にはたまらない巨大遊具や動物とのふれあいも。第2田んぼアートの会場です。

食べる

田舎館村自慢のおいしいイチゴ♪

観光いちご園

2017年にオープンした田舎館村のいちご園。温泉の熱を利用して通年で作られているいちごは絶品。田舎館いちごを堪能して。

田んぼアート
PR特命係長
米こめくん

いながだての田舎(じゃいご)あるき

田んぼアートの稲の秘密や作り方、
内緒の裏話を交えてご案内する「田んぼアートコース」と
村の歴史を辿る「歴史コースススペシャル」。2コースを一挙にご紹介！
＊ツアー詳細はP36へ！

田んぼアートコース

★田んぼアートコース
スペシャル版では
展望デッキでもガイドさんの
解説があるよ♪

間近で見学！

田んぼアートの面白い
裏話が沢山聞けるよ！

2 第1田んぼアート周囲散策

精密に描かれる大迫力アート！

大きな田んぼアートをぐるりと横から。7色の稲を巧みに使った大迫力アートをいろんな方向から見学します。測量技術のすごさに感動！

3 展望台(役場)入り口

いよいよ見学！展望デッキへGO

ここでガイドさんとはお別れ。ここからの視点のためにつくられた、田んぼアート。稲だけで描かれた壮大な絵画に思わず息をのみます。

歴史コーススペシャル

1 田舎館村役場

お城じゃないよ、村役場だよ

天守閣があるここは、村役場！てっぺんの天守閣は田んぼアートを観覧できます。正面の門に、集合～！

フムフム

2 田舎舘城址

田舎館村を象徴する、サイカチの大樹

樹齢400年以上のサイカチの大樹が田舎館千徳氏五代掃部政武の居城の本郭に大きく葉を広げ、昔をしのばせています。

3 十一面観音像

小さな鳥居と背くらべしちゃおう

ひとの背丈ほどの小さな鳥居がある胸肩神社。その奥に円空作の木造の十一面観音像が鎮座しています。

小さな鳥居
くぐってみよう！

4 生魂(いくたま)神社

牛の狛犬(狛牛?)がお出迎え

田舎館のメインストリート沿いにある真っ赤な鳥居をくぐると、かわいい牛の狛犬さんがお出迎え。ついつい写真をパチリ♪

牛の狛犬って
珍しいね

5 刀の庵(かたないおり)

刀に描かれる美しい模様に注目！

刀匠・中畑國廣の日本刀制作工房で日本刀の魅力や制作工程、鑑賞の作法を学びます。実際に手に取って見学できるレア体験を。

あわわッ
刀持つの初めて！

刀の庵

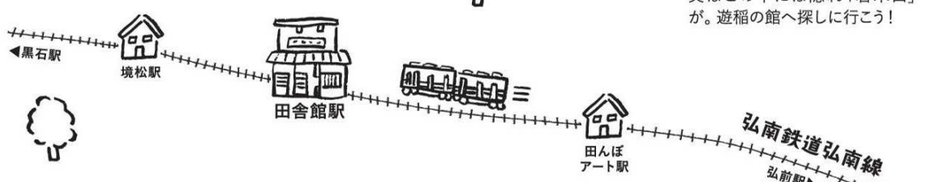
食ってみ PICKUP!

「どんこ」って
魚なの!?

田舎館村のソウルフード!?

どんこラーメン

煮干しなどの魚だしラーメンが主流の青森県ですが、「どんこラーメン かねちゃん」ではエゾイソアイナメ（通称どんこ）の干物を出汁に。磯の香が食欲をそそります。



江戸時代の面影を残す小さな城下町

黒石 KUROISHI

約360年前に始まった城下町の歴史。その後、時代の流れに取り残されたように寂しさを増していった小さな町は古き良き文化が残された趣のある町としていまスポットを浴びています。

歩く

情緒ある落ち着いた町並み

中町こみせ通り

藩政時代から今に残るアーケード「こみせ」が特徴の風情ある通り。“日本の道百選”にも選ばれ、沿道には古くからの造り酒屋、蔵や民家が並んでいます。

食べる

一度食べたらクセになる！？

黒石つゆやきそば

子どものおやつとして昔から親しまれた黒石やきそば。少しでもお腹の足しにとやきそばにつゆをかけたのが始まりだとか。B-1グランプリでは上位入賞の常連グルメ。

楽しむ

買い物に大きなおまけが付いてくる！

旧正マッコ市

景品法の特例として全国で3つしか許されていない地域の内の1つ。市内の商店でお買い物をするとマッコ（津軽弁でお年玉のこと）がもらえる旧正月の恒例行事。

体験する

平野の端っこから見る大パノラマ

黒石観光りんご園

広大な津軽平野と岩木山を一望できる見晴らしの良い場所にあり、自然の大パノラマを楽しみながらりんごの収穫体験ができます。（9月上旬から11月中旬まで）

つかる

お湯につかって「あずましの里」

黒石温泉郷

十和田湖方面にある、温湯、落合、板留は温泉地としても有名。古くは400余年の歴史があり、往年は湯治場として栄えました。良好な湯質は今も健在です。

作る

こけ女必見！ 津軽こけしの聖地

津軽こけし館

津軽系こけしの総本山。4,000点以上のコレクションや、工人によるこけし作りの実演見学のほか、自分だけのオリジナルこけしを制作できる絵付け体験も。

見る

山一面が赤や黄色に染め上がる

中野もみじ山

京都の嵐山にちなんで「小嵐山」とも称される紅葉の名所。約200年前、弘前藩主津軽寧親（やすちか）公が京都より百余種の楓苗を取り寄せ移植したのが始まり。

ちょい食べグルメ付き

中町浜街道 商家巡り

黒石のまちなかを南北に走り、江戸時代の風情を今も残す中町こみせ通りは北は青森から新鮮な魚介が運ばれ、古くから浜街道として栄えてきました。普段は入るのをためらいがちな通り沿いの商家や老舗店を訪ね歩きお店の方とふれあいながら、ガイドが楽しくご案内します。

＊ツアー詳細はP37へ！

1 松の湯交流館

スタートは元銭湯から

25年前まで銭湯として営業していた「松の湯交流館」。ひときわ目立つ大きな松は、よく見ると屋根を突き破ってる!?

当時のままの湯舟に入って銭湯気分♪
誰もがシャッターを押す撮影スポット。

ボンネット型のレトロ消防車は現在も現役活躍中!

2 第三消防部屯所

ここに日本一、発見!!

昭和レトロな消防屯所は大正13年築。中にある消防車は現役で使われている中では日本最古という代物！ 建物も現役で使われているため、中まで見学できるのはツアーならでは。

3 松葉堂まつむら

四角い梅干し!?

創業100年以上の老舗和菓子店。シソにくるんだ津軽の梅干しを模した「干梅」は、地元に愛され続ける逸品。ちょい食べが楽しみ♪

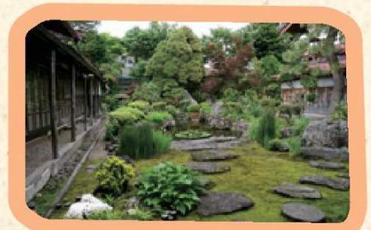
試食やった〜!
塩味が効いた甘さで
とっても美味。

この輪っかは
何だろう。
旧浜街道が
ヒント!?

4 寺山餅店

一子相伝、受け継がれた技と味

創業190年以上の老舗餅店。いまだに残る津軽の餅文化を、ご主人がおもしろおかしく説明してくれます。



鳴海家庭園

お店の奥には国の登録記念物に指定される程の立派な庭園が。津軽地方で明治頃から盛んに造られた大石武学流庭園で、夏には心地よい風がカラダと心を癒してくれます。

7 小見泉（こみせん）

おいしいお酒造りの秘密がここに！

南八甲田の雪解け水が伏流水となり、ちょうど湧き出ている水が「小見泉」。飲んでみて、おいしいお酒ができる理由に納得！

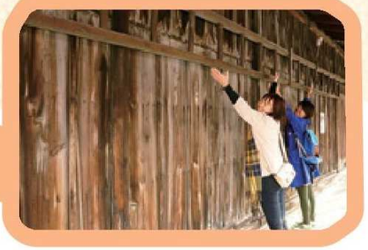
水の味の特徴は
「特徴がないのが特徴」
なんだとか 笑

6 鳴海醸造店

創業210余年の老舗酒蔵で日本酒の試飲も

「菊乃井」の銘柄で知られる約210年の歴史を持つ老舗の造り酒屋。ほかにもその時期にしか味わえない生酒やこけしボトルなど、いろんな種類の日本酒がズラリ。試飲もできるので、お気に入りをお土産に！

店内はほんのり
お酒のいい匂い



はしご長ーい!!
これも江戸時代からの
名残だとか。

5 江戸時代からの知恵が今そのまま

高橋家

藩御用達の格式高い商家

現在14代目という高橋家は、殿様や藩の重臣も訪れたという格式高い商家。専用の隠れ部屋が今もそのまま残っており、国指定重要文化財に指定されています。蔀戸（しとみど）式の排気窓など、いたるところに施されている昔の知恵と工夫を、現当主が説明してくれます。

弘南鉄道弘南線

黒石駅 — 境松駅 — 田舎館駅 — 弘前駅▶

藤崎さんぽコース

りんごの花のふんわりピンクな春。
四季折々にりんご色に染まるまち、藤崎町。
そんな藤崎町のりんごだけじゃない歴史とグルメを徹底解明★
＊ツアー詳細はP35へ！

わぉ！きれいだなー

2 ふれあいずーむ館

キレイなステンドグラスに注目★

藤崎町民の活動拠点の場で、図書館も併設されています。天井を見上げると光を放つ美しいステンドグラスが！

1 藤崎駅

まちの中心！まちあるきスタート

りんご畑を抜けると現れる藤崎駅。五能線を走る人気リゾート列車「リゾートしらかみ」の停車駅です！

ふじれくん

ジャン坊くん

3 せせらぎ遊歩道

りんごに手が届く、癒しの小径

藤崎町の中心部を南北に伸びる遊歩道は民家の庭先やりんご畑が広がるほのぼの小径。ウォーキングコースにもぴったり。

りんごいっぱい♪

9 鹿嶋神社

「藤崎」の由来となった場所

平安時代初め坂上田村麻呂が毘沙門を祀ったとされる鹿嶋神社。藤の咲く里・藤咲と呼ばれた事が町名の由来になったといわれています。

8 堰神社

人々のため命を捧げた者を祀る

1645年に津軽藩の手で創建された堰神社は、堰八太郎左衛門安高を祀る神社です。樹齢400年以上の大銀杏が見守ります。

4 藤崎八幡宮

中世の北の覇者・安東氏発祥の地

藤崎城が完成した時に創設されたと伝えられている藤崎八幡宮。土塁や堀跡からお城の壮大さをうかがえます。

GET!

美味しそうだから買っちゃった♪

5 きくち賞誠堂

地場食品を使ったお菓子が人気

ユニークなオリジナル和洋菓子が豊富に揃う地元民御用達のお菓子屋さん。地元のトキワ養鶏産の赤い卵を使った「トキワ卵のぷりん」は濃厚で絶品！

常盤のたまご有名だよ

6 アントルメ佐藤菓子店

大正13年から愛され続けてます

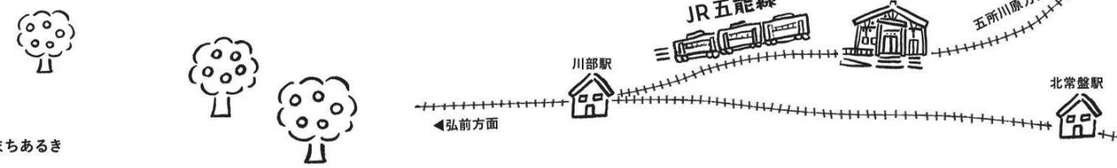
青森県内で初めて現代の名工に認定されたお菓子屋さん。町出身の名力士・大ノ里の名をかたどった銘菓・大の里はりんご餡を桃山で包んだ和菓子で、長年愛されています。

7 日本キリスト教団藤崎教会

町に溶けこむ三角屋根の教会

1886年、牧師さんが講義所を開いたことから町に教会ができました。運が良ければ、パイプオルガンの音色が聞こえるかも。

あげないよー！



食べる

10俵のお米でつくる！

ジャンボおにぎり

高さ約2m、重さ約600キロ！見たことない大きさのジャンボおにぎりは毎年11月下旬に開催されるふじさき秋まつりで振舞われます。普通サイズに握りなおして振舞われるので、ご安心を（笑）

見る

りんご「ふじ」発祥の地・藤崎町

ふじ原木公園

園芸試験場の移転に伴い、残念ながらふじ原木も岩手県盛岡市へ移植。現在は原木と同じ遺伝子を持つ若木たちが、次世代に遺すべき町の財産として大切に育てられています。

撮る

線路はつづくよ、どこまでも♪

まっすぐな電車みち

岩木山と田んぼと、奥羽本線。素敵な写真が撮れる常盤地区の人気フォトスポットです。*田園のなかを颯爽と走る電車の姿をみると、つい見とれてしまうかも。

見る

藤崎町 冬の風物詩

白鳥ふれあい広場

悠々とながれる平川を目指して飛来する、白鳥たち。川のすぐそばまで下りられるので、間近で観察できます。毎年約300羽の白鳥がやってきて12～3月頃まで滞在します。

藤崎 FUJISAKI

りんご「ふじ」のふるさと

町並みから一歩足を踏み入れると、そこは一面のりんご畑。
初めて来たはずなのにどこか懐かしい藤崎町の日常を、肌で感じる旅。

ツアーコース一覧

歴史、文化、ショッピング、路地裏散策などバラエティー豊かなコースが盛り沢山！

コースNo.が付いているツアーは、「津軽まちあるき」ホームページでの掲載No.とリンクしています。

弘前市 コースNo. 001・002 HIROSAKI

弘前城 2時間1本勝負！

お城が動いた！ 今しかみられない限定風景

弘前の観光スポットといえばご存じ、弘前城。2015年には石垣修理工事に伴う天守の曳屋工事で「動く城」として世間を賑わせました。東京ドーム約10コ分の広大な城郭をいいとこどりでご案内します♪

〔コース〕弘前市立観光館→弘前公園（弘前城）→津軽藩ねぷた村〔日時〕通年（さくらまつり期間中・8/13・8/14・9/23・年末年始・3/21はお休み）午前 10:00～12:00／午後 13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,000円（税込）※弘前公園有料区域入場料含む〔定員〕毎回10名〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会〔問〕弘前観光コンベンション協会 TEL.0172-35-3131

弘前市 コースNo. 003・004 HIROSAKI

五重塔と 新寺町界隈めぐり

みちのくの小京都 ぶらり歴史探訪

弘前の歴史がたくさん詰まっている新寺町界隈には、東北一の美塔とされる五重塔をはじめ津軽ならではのお庭など、見所がたくさん！ ただ歩いただけじゃ気付かない古のロマンを体感してみてはいかが？

〔コース〕弘前市立観光館→最勝院五重塔→袋宮寺→稲荷神社→貞昌寺→追手門広場〔日時〕通年（8/11～14・9/23・年末年始・3/21はお休み）午前 10:00～12:00／午後 13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,200円（税込）〔定員〕毎回10名〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会／弘前路地裏探偵団 チーム アパ・テ・ドラ〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市 コースNo. 005・006 HIROSAKI

夕暮れ 路地裏散歩

DEEPなひろさきの人情にふれる旅

童心に帰り、探偵ごっこをしながら夕暮れ時の弘前のバックストリートを探検する90分！ ガイドブックに載っていない名店や街角の裏話など、ディープな弘前を知りたいのならこのコースがおすすめ♪

〔コース〕弘前市まちなか情報センター→中央食品市場→HOMEWORKS通り→吉野町緑地→土淵川→一番町坂→鍛冶町界隈→かくみ小路〔日時〕通年（毎週木曜日、8/13・8/14・9/23・年末年始・3/21はお休み）17:30～19:00〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,500円（税込）※記念品付き〔定員〕10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市 コースNo. 007・008 HIROSAKI

弘前のメインストリート（がっちゃ）と歩く 土手町界隈ぶらぶら散歩

老いも若きも集まれ！ 街ぶらしたい女子達よ！

婦人探偵チームアパテドラと歩く女子限定（カップルはOK♪）の街歩きツアー！ 教会や洋風建築が自然と生活圏に溶け込む土手町界隈を「どてぷら」しながら、独特の文化が薫るハイカラな街を体感♪

〔コース〕弘前市まちなか情報センター→弘前昇天教会→土淵川→百石町展示館→笹の舎→カトリック弘前教会→日本基督教団弘前教会→青森銀行記念館→弘前市立観光館〔日時〕通年（8/13・8/14・9/23・年末年始・3/21はお休み）午前 10:00～12:00／午後 13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様2,000円（税込）※施設入館料・おみやげ代含む〔定員〕10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団 チーム アパ・テ・ドラ〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

お得な乗車券

お得な乗車券でGO！

各地域へのお得な乗車券や無料の交通機関情報をご紹介します。

市内循環百円バス 弘前

お得！

不慣れな街でも安心な、まちあるきの強い味方。

どこから乗っても、どこまで乗っても百円（小人五十円）！一日券もあり、大人五百円・中学生三百円・小学生二百円でこちらもお得です。

土手町循環百円バス（弘前駅～弘前公園周辺）
城東環状百円バス（和徳回り）
城東環状百円バス（大町回り）
「弘南バス」ホームページ konanbus.com/coin.html

弘前城石垣修理工事

東北唯一の天守を有する全国12天守のひとつの、弘前城。さくらの名所としても有名です。本丸の石垣に孕みがみられ、ただいま石垣修理工事の真っただ中です。ニュースでもお騒がせしたお城をそのままの姿で後方に70メートルも動かした、曳屋工事があったのは2015年のこと。津軽富士・岩木山を借景にした姿を見られるのは、曳き戻されるまでの期間限定の風景です。

石垣修理の今後の工程

平成29年 石垣解体開始！
石垣積み直し…
平成33年 天守曳き戻し
平成35年 工事完了！

※発掘調査の結果や文化庁との協議等により事業内容スケジュールは変更になる場合があります。

【ツアーオプション】

夕暮れ路地裏散歩がプラス二千円でちょい呑みクーポン付きに！

地元民が集うお店で呑みたい方にオススメの、津軽弘前屋台村がだれ横丁内で使えるクーポン（ドリンク1杯＋おつまみ1品）3枚セット。お店前で解散後、お客様のペースでゆっくりとお食事をお楽しみください♪

【使い方】1件目のお店を選び、クーポン1枚目を使用。2枚目以降は違うお店で使うもよし、同じお店で使うもよし。有効期限が1週間で、翌日以降の使用もオーケー！
※クーポン単品での販売はございません。

弘前市 コースNo. 021 HIROSAKI

津軽の手しごと「こぎん刺し」体験とレトロ洋館散歩

弘前の思い出 形に残そう 一針ひと針に想いを込めて

今ふたたび注目をあつめる津軽の民芸「こぎん刺し」の製作体験と中心地商店街の土手町界隈を散策するツアー。明治大正時代に建てられた教会や洋風建築物と津軽の伝統を守りながら生活に息づく工芸品の数々…。歴史と文化が薫る街並みとレトロかわいい弘前をご堪能ください！

〔コース〕弘前市まちなか情報センター→土手町界隈→一番町界隈→青森銀行記念館（外観のみ）→日本基督教団弘前教会→カトリック弘前教会→しまや（手芸店・こぎん刺し体験）〔日時〕通年（毎週日曜日、8/13・8/14・9/23・年末年始・3/21はお休み）13:30～16:00（約2時間30分 こぎん刺し体験時間含む）〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様2,500円（税込）※こぎん刺し体験料含む〔定員〕1～10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団 チーム アパ・テ・ドラ〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市 コースNo. 051 HIROSAKI

弘前城 夜桜探偵団

魅惑のさくら 凄さのひみつ、教えます

日本一の桜の名所・弘前城の特におすすめなのが夜桜！ この美しく咲き誇る桜にはたくさんの秘密が…。その秘密を迷探偵が解き明かしながら夜の弘前城をご案内いたします！

〔コース〕弘前市立観光館→弘前公園 追手門口→弘前公園（弘前城）→弘前公園 東門口〔日時〕4/21～5/5（4/23、5/1はお休み）19:15～20:45（約1時 間30分）〔予 約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様2,000円（税込）※弘前公園有料区域入場料含む・記念品付き〔定員〕10名〔ガイド〕弘前路地裏探偵団〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市 コースNo. 012 HIROSAKI

タクシーで巡る「古都ひろさき」と和料理満喫

津軽家ゆかりの古刹（こさつ）を訪ねて

弘前藩ゆかりの名所旧跡を物識りタクシードライバーがご案内！弘前のルーツを辿った後は、津軽の和料理ランチで舌鼓♪ 古都ひろさきの薫りを満喫するスペシャルな旅を、どうぞご堪能ください。

〔コース〕宿泊施設→石場家住宅→誓願寺→革秀寺→長勝寺→最勝院五重塔→和料理店〔日時〕通年（各店舗定休日・さくらまつり・ねぷたまつり期間中、年末年始はお休み）10:00～13:00（食事時間を含む3時間程度）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様7,000円（税込）※タクシー代・お食事代・施設入館料含む〔定員〕2名様より催行〔ガイド〕北星交通〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

選べる和料理店

g.割烹 藤棚 弘前市元長町20-1
TEL.0172-37-3700
㊡11:30～15:00/17:00～22:00 ㊡日曜日

h.おまかせ料理 すゞめのお宿 弘前市桶屋町55-4
TEL.0172-35-8584
㊡12:00～14:30/17:30～21:00 ㊡日曜日・月1回不定休

弘前市 コースNo. 091 HIROSAKI

津軽三味線 三昧

じゃわめぎ体感 心揺さぶる 魂の響き

津軽といえば、津軽三味線！ 津軽三味線に触れ実際に奏でる体験をしたあとは、津軽三味線酒場で生の迫力ある演奏をききながら郷土料理をご堪能♪まさに、津軽三味線三昧なコースです。

〔コース〕宿泊施設→津軽藩ねぷた村（津軽三味線演奏体験・見学）→追手門広場→津軽三味線居酒屋〔日時〕4/1～11/30（各店舗定休日、さくらまつり・ねぷたまつり期間中、年末年始はお休み）15:45～20:00（飲食時間を含む4時間15分程度）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様10,000円（税込）※タクシー代・食事代・施設入場体験料含む〔定員〕2名様より催行〔ガイド〕北星交通〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

選べる津軽三味線居酒屋

i.あいや 弘前市富田2-7-3 TEL.0172-32-1529
㊡17：00～23：00 ㊡不定休

j.津軽三味線ダイニング 響 弘前市土手町126（弘前パークホテル3階）
TEL.0172-31-0089 ㊡18：00～22：00 ㊡月曜日

k.杏 弘前市親方町44-1 TEL.0172-32-6684
㊡17：00～23：00 ㊡不定休

弘前市 コースNo. 017・018 HIROSAKI

禅林街界隈 寺町さんぽ

弘前城の裏鬼門を守る地・お寺がずらり！

曹洞宗33ヶ寺と杉並木がずらりと立ち並ぶ禅林街。厳かな雰囲気で、いるだけで不思議と心が落ち着きます。有事の際は第二の城としての機能を併せ持っていたこの地。今も残る往時の町割が歴史を物語ります。

〔コース〕弘前市立観光館→栄螺堂→長勝寺→弘前天満宮→大阪屋→弘前市立観光館〔日時〕通年（8/11～14・9/23・年末年始・3/21はお休み）午前10:00～12:00／午後13:30～15:30〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,000円（税込）〔定員〕毎回10名〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市 コースNo. 013 HIROSAKI

津軽の奥日光 岩木山神社とマタギ飯

ちょっと足を延ばして いにしえの歴史をたどる

パワースポットとしても名高い岩木山神社と高照神社をタクシードライバーがご案内。神聖なおいしい空気を吸った後は、マタギ（狩人）達が好んで食べた山菜等が入った混ぜご飯「マタギ飯」をどうぞ♪

〔コース〕宿泊施設→石場家住宅→長勝寺→最勝院五重塔→誓願寺→革秀寺→岩木山神社→高照神社→山のホテル（昼食）→弘前市内中心部〔日時〕通年（店舗定休日、さくらまつり・ねぷたまつり期間中、年末年始はお休み）9:00～14:00（食事時間を含む5時間程度）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様9,800円（税込）※タクシー代・お食事代・施設入館料含む〔定員〕2名様より催行〔ガイド〕北星交通〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市 コースNo. 009・010 HIROSAKI

ハイカラ洋館めぐりと「弘前フレンチ」

タクシーで巡るすてきな洋館とおいしいフレンチ

城下町でありながら、洋館が点在するハイカラな街・弘前。物識りタクシードライバーのご案内のあとは、ちょっぴり優雅なランチタイムを。地元食材を使用した「弘前フレンチ」は絶品！

〔コース〕宿泊施設→弘前昇天教会→百石町展示館→日本基督教団弘前教会→カトリック弘前教会→青森銀行記念館→追手門広場→フレンチ店〔日時〕通年（各店舗定休日・さくらまつり・ねぷたまつり期間中、年末年始はお休み）10:00～13:00（食事時間を含む3時間程度）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様6,500円（税込）※タクシー代・お食事代・施設入館料含む※レストラン山崎を選択の場合は+500円〔定員〕2名様より催行〔ガイド〕北星交通〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

選べるフレンチ店

a.レストラン山崎 弘前市親方町41 TEL.0172-38-5515
㊡11:30～14:30/17:30～20:30㊡毎週月曜日

b.ポルトプラン 弘前市本町44-1 TEL.0172-33-5087
㊡11:30～14:30/17:00～21:00 ㊡毎週日曜日

c.シェ・アンジュ 弘前市外崎2-7-1 TEL.0172-28-1307
㊡11:30～14:00/17:00～21:00 ㊡毎週日曜日

弘前市 コースNo. 011 HIROSAKI

ハイカラ洋館めぐりとティータイム

タクシーで巡るレトロな洋館 ほっと一息ゆったり時間

海もないのに、弘前には明治時代の洋風建築物が。生活圏に溶け込む洋風建築を物識りタクシードライバーがご案内。たっぷり洋館を堪能したあとは喫茶店自慢のスイーツを召し上がれ♪

〔コース〕宿泊施設→弘前昇天教会→百石町展示館→日本基督教団弘前教会→カトリック弘前教会→青森銀行記念館→追手門広場→喫茶店〔日時〕通年（さくらまつり・ねぷたまつり期間中、年末年始はお休み）13:00～16:00（ティータイムを含む3時間程度）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様5,000円（税込）※タクシー代・喫茶代・施設入館料含む〔定員〕2名様より催行〔ガイド〕北星交通〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

選べる喫茶店

d.サロン・ド・カフェアンジュ 弘前市下白銀町2-1（旧東奥義塾外人教師館内）
TEL.0172-35-7430 ㊡9:30～18:00 ㊡無休

e.大正浪漫喫茶室 弘前市上白銀町8（藤田記念庭園 洋館内）
TEL.0172-37-5690 ㊡9:00～17:00 ㊡無休

f.ブラッスリー・ル・キャッスル 弘前市上鞘師町24-1（ホテルニューキャッスル）
TEL.0172-36-1211 ㊡11:00～21:00 ㊡無休

長勝寺

禅林街の最奥に鎮座する長勝寺は、弘前城築城の際に、裏鬼門にあたるこの場所に移築された津軽家の菩提寺。万が一のときは出城としての機能も兼ね備えていました。

【拝観】外観のみは無料
【案内付拝観】お一人様 三百円
※3日前までに要予約
※10名より催行
【時間】10時～・13時半～・15時半～（約30分）
【問】弘前観光コンベンション協会 TEL.0172-35-3131

マタギ飯 ☆「マタギ飯」が食べられるお店

マタギ（狩人）達が好んで食べた、山菜等が入った混ぜご飯のこと。

マタギ亭（山のホテル）
【営業】11時～16時
【休日】不定休
弘前市常盤野字湯ノ沢19
TEL.0172-83-2329

祝！弘前観桜会100周年！

弘前さくらまつりは、市民の若者たちにより結成された「呑気倶楽部」による弘前公園での花見がきっかけとなり、弘前商工会が第1回観桜会として開催したことが始まりです。戦争の影響で開催されない年もありましたが、現在では日本一の桜と称されるほどに。100周年の節目を祝いながら次の100年に向けて新たなスタートを切るため様々な記念事業を開催します。

2018 100 弘前観桜会 100周年

【問】弘前観桜会100周年事業実行委員会（弘前商工会議所内）
TEL.0172-33-4111

弘前さくら桟敷席

屋根付きの桟敷席は雨天時も安心♪

アップルパイ&お飲み物付きの津軽三味線プラン、特製お花見弁当&地酒付きのお弁当プランで、津軽三味線を聴きながらワンランク上のお花見を楽しみませんか。3日前までに要予約。

【価格】
津軽三味線プラン
お一人様 千八十円（税込）
お弁当プラン
お一人様 五千四百円（税込）
【期間】
4月21日（土）から
5月6日（日）
※弘前さくらまつり期間
【時間】
津軽三味線プラン
②14時～ ③15時～ ④16時～ ⑤17時～
お弁当プラン ①11時～ ⑥18時～

ひろさきまるごと観光クーポン

弘前の名所を観光しながらアップルパイを食べくらべ♪

アップルパイ、バス、タクシー、レンタサイクル、お土産のお買い物など、これひとつでいろいろ使えるお得なクーポン！津軽藩ねぷた村、弘前城本丸、弘前城植物園、藤田記念庭園の無料入場券もついてます。

※画像はイメージです。

【販売】弘前市内観光施設、宿泊施設他
【クーポンの内容】
アップルパイクーポン 百円×9枚
（百円バス・タクシー等の交通にも使用可！）
弘前市内観光施設無料入場券
【価格】千六百二十円（税込）
【期間】5月7日（月）から11月23日（金）まで

こぎん刺し

津軽地方に伝わる刺し子手法・こぎん刺し。古くは農家の仕事着に多く見られ、現在ではそのほっこりとした温かみがある模様と、どこか北欧を感じるテキスタイルで人気を集めています。

弘前市
HIROSAKI

薙刀体験＆明治期の洋館でコーヒーブレイク

城下町で武道に触れる

鎌倉時代から戦国の武器として発達した薙刀。達人から手ほどきを受けて、気分は弘前藩士、はたまたその奥方や子女!? 小学生から体験可能です。薙刀のあとはお茶とスイーツでコーヒーブレイク。

〔コース〕市内施設（薙刀体験）→洋館（コーヒーブレイク）〔日時〕毎週 月・火・水曜日（年末年始を除く）①9:00～11:30 ②13:00～15:30〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様4,000円（税込）（1～2名様参加の場合）〔定員〕1～15名〔集合〕弘前市立観光館受付前〔ガイド〕たびすけ〔問〕たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

弘前市
HIROSAKI

宵宮で遊ぼう！

宵宮がなくちゃ津軽の夏は始まらない！

弘前では5月下旬～8月上旬の間のべ50日、市内の各神社で大祭前夜の宵宮に夜店が並びます。地元ではどこに行ったかが話題に上る宵宮。じもっち気分で味わおう！

〔コース〕浴衣に着替え→宵宮へご案内〔日時〕6/30、7/1他、宵宮開催日程に準じますので、お問い合わせください。17:00～20:00（約3時間）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様4,000円（税込）〔集合〕たびすけ（弘前市土手町133西谷ビル2F）〔ガイド〕たびすけ〔問〕たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

弘前市
HIROSAKI

りんご農家本格体験と流しそうめん

おいしく育てる秘密がわかる！

1年かけて大切に育まれるりんごたち。りんご農家さんに半日弟子入りして、季節ごとに違う愛情たっぷりの作業を体験します。※雨天時は「流しそうめん」を屋内での「津軽そば」に変更いたします。

〔コース〕路線バスにて一野渡地区へ移動→りんご園にて農作業体験→流しそうめんの昼食（昼食後、タクシーにて駅前地区へお送りします）〔日時〕通年8:00～12:00（約4時間）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様4,000円（税込）（交通費別途1,000～1,500円）〔定員〕3名～〔集合〕弘南バス 弘前駅前バス停（3番のりば）〔ガイド〕たびすけ〔問〕たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

弘前市
HIROSAKI

季節の和菓子づくり＆日本庭園でいただく抹茶

和菓子屋さんから直接手ほどき！

藤田記念庭園内にて、和菓子屋さんの手ほどきによる日本伝統の和菓子（季節の生菓子3点）を手作り体験しちゃいます。和菓子とお抹茶で一休みした後は、たびすけ的藤田記念庭園案内付き♪

〔コース〕和菓子作り→お抹茶で実食→藤田記念庭園散策〔日時〕通年（年末年始を除く）①9:00～12:00 ②13:00～15:00〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様4,000円（税込）〔定員〕3～10名まで※1～2名の場合はお問い合わせください。〔集合〕藤田記念庭園洋館前〔ガイド〕たびすけ〔問〕たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

弘前市
HIROSAKI

弘前の代官山・代官町雑貨屋めぐり〈プチスイーツ付〉

今、弘前の雑貨屋がおもしろい！

弘前で最近人気の可愛い雑貨屋さん。センス抜群な個性あふれるお店が代官町・土手町界隈に続々誕生しています。プチスイーツで一息入れながらお気に入りのコンセプトの一軒を見つけてください。

〔コース〕弘前市まちなか情報センター→代官町周辺雑貨屋めぐり→プチスイーツ→土手町周辺雑貨屋めぐり（雑貨屋を5～7件程度めぐります）〔日時〕通年10:00～12:00（約2時間）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様2,000円（税込）〔定員〕1名～4名〔集合〕弘前市まちなか情報センター〔ガイド〕たびすけ〔問〕たびすけ合同会社西谷TEL.0172-55-0268

弘前市
コースNo.064
HIROSAKI

弘前ねぷた予習ツアー

ねぷたまつりの裏側へご案内

津軽の夏を彩る弘前ねぷたまつり。お祭り前の空き時間、弘前の街とねぷたのあれこれを、市民ガイドとちょっぴり予習してみませんか？ よりいっそう、まつりをお愉しみいただけるはずですよ♪

〔コース〕弘前市立観光館→弘前城→津軽藩ねぷた村（囃子体験・見学）→亀甲広場（ねぷた小屋）→桜大通り〔日時〕8/1・2・3・4、14:00～17:00（約3時間）〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,800円（税込）※弘前公園有料区域入場料・津軽藩ねぷた村入村料含む〔定員〕毎回20名〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市
コースNo.019・020
HIROSAKI

弘前公園スマートグラスガイドツアー！

目の前に広がる名場面！ 最先端技術で体感

今話題のスマートグラスを使って、弘前城の満開の桜や2015年に曳屋工事でお城が動いた様子を見てみませんか？ 専門ガイド付きでご案内。目の前の風景と360°パノラマ映像を見比べながらの散策は必見です！

〔コース〕藤田記念庭園→弘前公園追手門口→南内門→下乗橋→弘前城本丸→北の郭・武徳殿〔日時〕通年 午前 10:30～11:40／午後 14:00～15:10〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,000円（税込）対象年齢：中学生以上〔定員〕1～20名まで〔ガイド〕弘前市みどりの協会〔問〕藤田記念庭園事務所TEL.0172-37-5525

弘前市
コースNo.014・015
HIROSAKI

ブナコ製作体験タクシープラン

あなたがつくる世界にひとつだけのBUNACO

いまや日本のインテリアブランドとなった「ブナコ」製品。生活に溶け込む多彩な商品が揃っていますが、今回は使いやすいサイズの器づくりに挑戦です。自身の手で生み出す造形の楽しさとモノづくりの喜びを体験してみませんか？ BUNACO CAFÉでの飲食付です。

〔コース〕弘前市内宿泊施設→ブナコ西目屋工場見学・製作体験→BUNACO CAFÉで飲食→弘前市内宿泊施設〔日時〕通年 午前 9:15～13:05/午後 13:00～16:50〔予約〕実施日の2週間前まで〔料金〕おひとり様16,000円（タクシー代、ブナコ製作体験代、飲食代を含む）〔定員〕2名～〔ガイド〕北星交通〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前市
コースNo.016
HIROSAKI

禅林街界隈と坐禅体験

お寺がずらり 英気を養うヒーリング体験

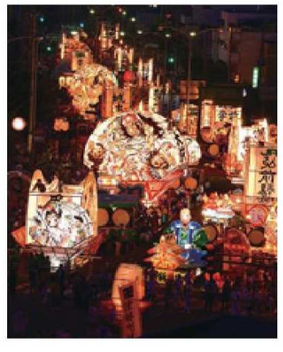
曹洞宗33ヶ寺がずらりと立ち並ぶ〝禅林街〟は出城の機能を併せ持った、津軽藩ゆかりの寺院やスポットがたくさん残る場所。途中立ち寄る寺院で、心落ち着く坐禅体験を。日常を忘れ、無我の境地へ導かれて。

〔コース〕弘前市立観光館→栄螺堂→長勝寺→坐禅体験→弘前天満宮→大阪屋→弘前市立観光館〔日時〕秋頃を予定（約3時間）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様1,500円（税込）※拝観料含む・記念品付き〔定員〕20名まで（最少催行人数2名）〔ガイド〕弘前観光ボランティアガイドの会〔問〕弘前観光コンベンション協会TEL.0172-35-3131

弘前ねぷたまつり

津軽の短い夏の夜を焦がす「弘前ねぷたまつり」

毎年8月1日～7日まで行われ、毎晩迫力のある武者絵をはめ込んだ大小約50台のねぷたが威風堂々と街を練り歩きます。



【期間】
8月1日～4日 土手町コース（さくら大通り）
8月5日～6日 駅前コース（弘前駅タクシープール）
【料金】お一人様 二千円（お土産付き）
【問】弘前観光コンベンション協会
TEL.0172-35-3131

浴衣れんたる

手ぶらで手軽に、浴衣でカラコロまちあるき♪

風情ある弘前の街を、浴衣を着てゆったり散策できるほか翌日返却なので、お祭りや宵宮にもおすすめです。申込はご希望窓口へ3日前までに要予約。ヘアセットオプションも受付しています♪

【料金】（浴衣、帯、下駄）
浴衣レンタルコース／三千七百八十円（税込）
浴衣ご購入コース／八千百円（税込）
【期間】6月1日（金）～8月19日（日）まで

スマートグラスとは

めがねをかける要領で、頭部に装着して使用するウェアラブル端末。操作方法はツアー実施前にスタッフと一緒に確認していただくのでご安心ください♪英語・北京語・韓国語・タイ語・フランス語の5ヶ国語にも対応しています。
※小学生以下の方は保護者の同意が必要です。

坐禅体験

曹洞宗33ヶ寺がずらりと並ぶ禅林街で、坐禅体験ー修行で行われる坐禅体験ですが、ヨガの原点ともなっているとか。お寺の住職に作法を学び、無我の境地に浸ります。

【体験時間】約1時間
【料金】お一人様 四百五十円※10名以上で催行
【問】弘前観光コンベンション協会
TEL.0172-35-3131

たびすけ

面白いコンテンツで満ち溢れた街「弘前」ディープな弘前の旅を、プロデュース！

青森県弘前市を中心に旅のサポートを行っている旅行会社「たびすけ」。洋館や路地裏など、面白いコンテンツで満ち溢れた街「弘前」の桜やねぷたよりもっとディープな旅を、たびすけがプロデュースします。お気軽にお問合せください♪

青森県知事登録旅行業3-146号
【営業時間】10時～17時
【定休日】土日祝
【住所】弘前市土手町133－1 西谷ビル2階
TEL.0172-55-0268
http://www.tabisuke-hirosaki.jp/

津軽フリーパス

弘前を中心としたフリーエリア内で、列車とバスが乗り降り自由

弘前 平川 黒石 田舎館 大鰐 藤崎 西目屋

お得！

大黒様きっぷ

弘南鉄道が乗り降り自由な1日フリー切符

弘前 平川 黒石 田舎館 大鰐

お得！

弘南鉄道「大鰐線」と「弘南線」が共通で利用出来る、大人千円、小人五百円の乗り降り自由な1日フリー切符です。弘南鉄道の有人駅で購入できます。大鰐線有人駅（大鰐駅・中央弘前駅）弘南線有人駅（弘前駅・弘前東高前駅・平賀駅・津軽尾上駅・黒石駅）

「弘南鉄道」ホームページ
konanteisudo.jp/category/ticket

「津軽なび」ホームページ
www.tsugarunavi.jp/freepass

平川市 コースNo. 108 HIRAKAWA

謎解きプログラム！ 小さな園の大きな秘密

ここには、誰も知らない秘密がある

盛美園がテーマパークに!? このプログラムは盛美園内を周遊しながら捜索キットの暗号や施設内に隠された秘密を解き明かす謎解きゲームです。決して簡単な謎解きではありません。本気になって捜索してください。結末は解けた人だけのお楽しみ。健闘を祈る！

〔コース〕盛美園内を自由に散策。〔日時〕4月～11月上旬まで（4～9月9:00～17:00/10～11月上旬10:00～15:00）〔予約〕当日参加OKです。〔料金〕捜索キット1,000円（税込）※盛美園入場料は別途かかります。〔定員〕1名から〔集合〕盛美園受付〔問〕（一社）平川市観光協会TEL.0172-40-2231

大鰐町 コースNo. 121 OWANI

いいでば大鰐！ いで湯の郷の魅力発見 まちあるき

湯の香りただよう ホットなまちあるき

800年もの歴史をもつ大鰐温泉。ノスタルジックな街並みを散策しながら、地域の人々に愛され続けている伝統の技を訪ねます。足湯＆温泉に浸かれるコースは温泉郷・大鰐町ならでは♪

〔コース〕鰐come→まみや煎餅店→朝日屋日景食堂→大円寺→ホットパーク加賀助→マルシチ 津軽味噌醤油→湯魂石薬師堂→やぎはし餅菓子店→鰐come〔日時〕毎週土曜日9:30～11:30（約120分）〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様2,000円（税込）※鰐come入浴券付（貸タオル有・別途250円）〔定員〕2～10名（ガイド1名につき）〔集合〕鰐come〔ガイド〕OH!!鰐 元気隊〔問〕大鰐温泉観光案内所TEL.0172-88-6690

大鰐町 コースNo. 122 OWANI

一見の価値あり！ 「石の塔見に行ぐべ！」 トレッキング

想像を超える大きさ？ そびえ立つ巨石

秋田県との県境にある、高さ24m・周囲74mの巨岩「石の塔」を知っていますか？ 地域では「天から降ってきた神様」と信仰され、パワースポットとしても注目されています。その大きさを自分の目で確かめて♪

〔コース〕鰐come→石の塔→鰐come〔日時〕毎週土曜日9:30～14:30（約5時間）〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様3,000円（税込）※鰐come入浴券付（貸タオル有・別途250円）〔定員〕2～8名（ガイド1名につき）〔集合〕鰐come〔ガイド〕OH!!鰐 元気隊（日本山岳ガイド協会認定ガイド）〔問〕大鰐温泉観光案内所TEL.0172-88-6690

大鰐町 コースNo. 123 OWANI

冬こそ大鰐！ あじゃら山 スノーシュートレッキング

白銀の大自然に自分だけの足跡を！

冬のアクティビティとしてだれでも簡単に雪山を楽しめるスノーシュートレッキング。大鰐町の大自然や里山のフカフカの新雪を思いきり楽しんでみませんか？遊んだあとは大鰐温泉でゆっくりひとっ風呂。（貸タオル有・別途250円）

〔コース〕阿闍羅山麓周辺または茶臼山公園周辺※積雪状況や当日の天候、またはコースコンディションにより変更となる場合がございます。〔日時〕1月～2月の毎週土曜日9:30～11:30（約120分）〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様2,500円（税込）※スノーシューレンタル料込、鰐come入浴券付き〔定員〕2～10名まで〔集合〕鰐come〔ガイド〕OH!!鰐 元気隊（日本山岳ガイド協会認定ガイド）〔問〕大鰐温泉観光案内所TEL.0172-88-6690

藤崎町 コースNo. 131 FUJISAKI

ふじさんぽ

「ふじ」のふるさと ほのぼの小道散歩

藤崎町はりんご「ふじ」の故郷。この町が紡いできた歴史の軌跡を歩きます。昔のままの小道や民家の庭先、りんご畑などののどかな風景に出会えますよ。途中、地元のお菓子屋さんにも寄り道しちゃいます♪

〔コース〕藤崎駅→ふれあいずーむ館→せせらぎ遊歩道→藤崎八幡宮→きくち覚誠堂→アントルメ佐藤菓子店→日本キリスト教団藤崎教会→堰神社→鹿嶋神社→藤崎駅〔日時〕日程未定10:00～12:00〔予約〕実施日の3日前まで〔料金〕お一人様1,500円（税込）〔定員〕1～10名〔集合〕藤崎駅〔ガイド〕藤崎町観光ガイド〔問〕藤崎町企画財政課企画係 TEL.0172-88-8258

平川市 コースNo. 101 HIRAKAWA

じっくり歴史の道 羽州街道と矢立峠コース

江戸時代の旅人気分を味わう

江戸～明治時代まで交通の要だった羽州街道矢立峠は、津軽藩歴代藩主をはじめ、歴史上の著名人が歩んだ〝歴史の道〟といわれる場所。渓流のせせらぎと木々の薫の中で先人達に思いを馳せてみて。

〔コース〕峠下番所跡湯の沢入口→古羽州街道→吉田松陰漢詩碑→矢立杉跡→茶屋峠跡→伊能忠敬測量隊記念標→イザベラ・バード記念標→明治新道→峠下番所跡湯の沢入口〔日 時〕6月～10月10:00～12:00（約120分）〔予約〕実施日の2週間前まで〔料金〕お一人様3,000円（税込）〔定員〕毎回10名（ガイド2名につき）〔集合〕峠下番所跡湯の沢入口〔ガイド〕ひらかわ案内人の会〔問〕（一社）平川市観光協会TEL.0172-40-2231

平川市 コースNo. 104 HIRAKAWA

どっぷり盛美園 1時間コース

和洋折衷のふしぎな世界に迷いこむ

園内の一角にある「盛美館」は1階が純和風、2階が洋風の和洋折衷の建物があり、庭園と融合した独特の美しさがあります。また、ジブリ映画「借りぐらしのアリエッティ」の舞台モデルにもなっています。どっぷり盛美園の世界へ浸ってみませんか？

〔コース〕盛美園→庭園→盛美館→御宝殿→四季の蔵もてなしロマン館〔日時〕通年（4～9月9:00～17:00/10～4月10:00～15:00）〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様2,000円（盛美園入園料含む、税込）〔定員〕10名まで（ガイド1名につき）〔集合〕盛美園〔ガイド〕ひらかわ案内人の会〔問〕（一社）平川市観光協会TEL.0172-40-2231

平川市 コースNo. 105 HIRAKAWA

うっとり猿賀神社＆公園 1時間コース

フォトジェニックスポットが盛りだくさん！

藩政時代に入り、津軽為信公により祈願所として定められ、農漁業、交通、眼の守護神をして尊信されている猿賀神社と、春は桜・夏は蓮の花が美しい猿賀公園を歩きます。散策したあとは、きっと運気アップしているはずです。

〔コース〕さるか荘→猿賀神社→猿賀公園→さるか荘〔日 時〕4月～10月（10:00～12:00/13:00～15:00）〔予約〕実施日の5日前まで〔料金〕お一人様1,500円（税込）〔定員〕10名まで（ガイド1名につき）〔集合〕さるか荘〔ガイド〕ひらかわ案内人の会〔問〕（一社）平川市観光協会TEL.0172-40-2231

平川市 コースNo. 106 HIRAKAWA

農家蔵 農家庭園巡り

蔵と“つぼ”旧尾上町が育む街並み探索

旧尾上町はりんごとお米が主幹作物の地域。その貯蔵施設として蔵が必要だったことから、農家蔵がいまも現存しています。また、造園業がさかんに行われていたため、各家庭にある大なり小なりの庭園（つぼ）が存在。こうした農家蔵、庭園がおりなす情緒あふれる地域をご案内します。

〔コース〕金屋地区多目的研修施設→農家庭園→農家蔵並み通り→農家蔵の館〔日時〕要相談〔予約〕実施日の2週間前まで〔料金〕お一人様1,000円（税込）〔定員〕2～40名まで〔問〕NPO法人尾上蔵保存利活用促進会 TEL.0172-57-5190

平川市 コースNo. 107 HIRAKAWA

平川ねぷた観覧席で 審査しよう！

有料観覧席購入者のみのコンテスト！

約30台のねぷたごとに異なる太鼓やお囃子、流し踊りが華やかに披露され、バラエティの豊かさは県内屈指です。まつりの最後尾を飾る「世界一の扇ねぷた」の勇壮さに誰もが息をのみます。

〔コース〕平川ねぷた有料観覧席でねぷた運行見学→審査結果投票〔日時〕8月2・3日（17:00～21:30）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様2,000円（有料観覧席、お土産、ねぷた審査投票券付き、税込）〔定員〕2～10名まで〔集合〕平川ねぷた有料観覧席〔問〕（一社）平川市観光協会TEL.0172-40-2231

羽州街道 矢立峠

秋田県から津軽地方への街道として、矢立杉の存在と共に重宝されてきた羽州街道。天正14年（1586年）津軽為信公が矢立峠を切り開いたといわれ、のちに津軽藩主の参勤交代が、それまでの海岸経路を変更し矢立峠を通ることになりました。以後明治10年に新道が開設されるまで、津軽への主街道として使われ、藩政期から明治にかけては伊能忠敬や吉田松陰、イザベラ・バードなど多くの旅人が足跡を刻み、さまざまな峠の物語を残しています。

道の駅いかりがせき「津軽関の庄」

碇ヶ関ICの近くにある道の駅。青森県の玄関口として国道7号沿いに駐車場一六〇台分を有し、JR碇ヶ関駅にも近いので平川市や県南エリアの観光ガイドマップを入手して周遊観光の拠点とすると便利です。特産品直売所「関の庄温泉」・文化観光館・関所資料館、隣接に屋内プールがあります。

【営業時間】4～11月 9時～19時／12～3月 9時～18時
【住所】青森県平川市碇ヶ関碇石13-1
TEL.0172-49-5020 http://ikarigaseki.com

産直センターひらか「アグリアス」

弘南鉄道弘南線の平賀駅から車で5分。新鮮な野菜や花、手作りの加工品がお手頃価格で購入できると人気。津軽の桃を使ったソフトや地場産の大豆を使った豆乳ソフトが美味しいと評判です。

【営業時間】9時～18時（1～3月は17時まで）
【住所】青森県平川市小和森上松岡211-1
TEL.0172-43-1831

平川ねぷたまつり

約30台のねぷたごとに異なる囃子や踊りなど華やかな演出が特徴で、観客を魅了します。また最後尾には「世界一の扇ねぷた」が運行されます。

【開催日】8月2・3日18時～運行終了まで
【場所】平川市役所本庁舎前～弘南鉄道平賀駅前

さっパス（大鰐）

電車に乗って温泉入って お買い物してが1枚のパス券で

お得！

たくさん歩いた体の疲れと汗、温泉でさっぱりしませんか？弘南鉄道大鰐線の往復乗車券とカム入浴券にお買い物券二百円分がついてなんと千円！お買い物券は貸タオルのご利用にも、お使いいただけます。弘南鉄道の中央弘前駅・大鰐駅や鰐カムで購入できます。

「弘南鉄道」ホームページ
konantetsudo.jp/category/ticket

万国ホラ吹き大会

「石の塔見ねうちでっけいごとしゃべらいねぞ（津軽弁）」「石の塔を見ないうちは大きなことは言えないよ（意味）」津軽の言い伝えにもとづき、石の塔に参詣登山を行うと、大法螺吹き免許証が交付されます。その後、鰐カムにて万国ホラ吹き大会が開催され、会場は爆笑の渦に包まれます。

【開催日】6月上旬
【問】万国ホラ吹き大会実行委員会事務局（大鰐町企画観光課）TEL.0172-48-2111

茶臼山公園＆大鰐温泉つつじまつり

大鰐町を見下ろすこの公園には色鮮やかなツツジが山いっぱいに咲き誇ります。四十数種、総数約一万五千本以上を数えるツツジの名所となっています。また、三百種類を超える植物が生育しており、起伏に富んだ園内を散策しながらこれらを観察できます。

【開催日】5月中旬～下旬

ふじさき食彩テラス

2018年4月30日、国道7号沿いの食彩ときわ館が「ふじさき食彩テラス」としてリニューアルオープン！こだわり栽培の新鮮野菜やオリジナル農産加工品などを取り揃えています。ビュッフェランチや当地ソフトなど、ふじさき品質のおいしいグルメも満載。観光コンシェルジュも常駐しさらに便利に。おでかけの際はお立ち寄りください♪

アンペそば

待ってました！幻のそば復活！

「アンペそば」とは、藤崎町の飲食店で昔から出されていた中華そばのこと。いまでは提供する店もなくなり、幻のメニューとなりました。鶏肉やゴボウ、丸豆腐などの具がたっぷりと入ったしょう油ベースのスープに、海苔を練りこんだ麺が特徴。「アンペ」とは津軽弁で「少し間の抜けた長男坊」という意味。お使いを頼まれた長男坊が用事を忘れてこの中華そばを食べていたというのが「アンペそば」の由来なのだとか。（諸説あり）2018年4月20日よりラーメンカフェときわ（JR北常盤駅併設）にて販売開始♪

西目屋村
コースNo.141
NISHIMEYA

白神の恵みと里山暮らし

一流の田舎暮らしに出会う旅

世界自然遺産・白神山地の玄関口である西目屋村。四季を通じて楽しめる原風景の中で、古来からの伝統や風習を受け継ぐ人々の生活が垣間見えます。忙しく暮らす方にこそ見てほしい、そんな風景です。

〔コース〕道の駅津軽白神インフォメーションセンター（以下道の駅）→目屋渓大橋→八郎岩→見返り坂→鷹ノ巣→岩谷観世音→マタギ小屋・炭焼き小屋→乳穂ヶ滝→道の駅〔日時〕4月～10月（毎週水曜日、年末年始はお休み）、9:30～12:00〔予約〕実施日の4日前まで〔料金〕お一人様2,500円（税込）〔定員〕ガイド1名につき10名まで（最少催行人数2名）〔集合〕道の駅〔ガイド〕西目屋村里山ガイド「里山探見」〔問〕ブナの里白神公社 津軽白神ツアー TEL.0172-85-3315

西目屋村
コースNo.147
NISHIMEYA

ゆるりと歩く里山探訪

西目屋の日常をのんびり散歩

車で移動したらわずか約5分。徒歩で約20分圏内の場所をゆったりのんびりお散歩します。道端のお花や草木をみたり、岩木山を眺めながら歩けば、日々の忙しい時間を忘れてしまいますよ。世界遺産のある西目屋村でちょっぴり現実逃避をしてみては？

〔コース〕道の駅津軽白神インフォメーションセンター→乳穂ヶ滝→ブナコ西目屋工場→マタギ資料館→白神山地ビジターセンター→道の駅津軽白神〔日時〕4月～10月（毎週水曜日、年末年始はお休み）、9:30～12:00〔予約〕実施日の4日前まで〔料金〕お一人様2,500円（税込）〔定員〕2～10名〔ガイド〕西目屋村里山ガイド「里山探見」〔問〕ブナの里白神公社 津軽白神ツアー TEL.0172-85-3315

黒石市
コースNo.113
KUROISHI

江戸〈ちょい食べグルメ付き〉陣屋巡りツアー

地図を片手に時代をさかのぼる

江戸時代の風情を感じさせる町としては津軽随一の小さな城下町「黒石」。武家屋敷や水飲み場、徳川家康ゆかりの神社など、城下町の痕跡が今も数多く残るまちなかを、古地図（想像図）を片手に津軽黒石藩の歴史と文化を散策します。

〔コース〕高橋家→東門→太鼓楼→御幸公園→御穀水→富士見館→黒石神社→神明宮→横浜屋→鳴海醸造店〔日時〕通年 10:00～12:00〔予約〕実施日の10日前まで〔料金〕お一人様2,000円 小学生以下1,500円（税込）※ちょい食べ、おみやげ付き〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）

黒石市
コースNo.116
KUROISHI

中町浜街道商家巡り〈ちょい食べグルメ付き〉

江戸時代から続く商家や老舗店を訪ねて

南北に延びる中町こみせ通りは、重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）に指定された江戸時代の風情を残す趣のある通りで、北は青森から新鮮な魚介が運ばれ、古くから浜街道として栄えてきました。街道沿で今も続く商家や老舗店を訪ね、なりわいの歴史や文化に触れます。

〔コース〕第三屯所→松葉堂まつむら→寺山餅店→高橋家→鳴海酒店→小見泉〔日時〕通年 10:00～12:00〔予約〕実施日の10日前まで〔料金〕お一人様2,000円 小学生以下1,500円（税込）※ちょい食べ、おみやげ付き〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）

黒石市
コースNo.115
KUROISHI

大石武学流〈ちょい食べグルメ付き〉庭園ツアー

藩御用達の庭師が広めた庭園を巡る

江戸後期から明治・大正にかけて津軽地方に広まり、黒石のまちなかに今も数多く残る“大石武学流庭園”を巡ります。なにげなく配置された石や木々などのウンチクを交えてご案内しますので、庭園に詳しくない方でも楽しく散策できます。

〔コース〕西谷家・高橋家・盛家・鳴海醸造店・黒石神社・金平成園などから4箇所程度を見学〔日時〕金平成園開園期間中 10:00～12:00〔予約〕実施日の10日前まで〔料金〕お一人様2,400円 小学生以下1,800円（税込）※ちょい食べ、おみやげ付き ※金平成園入園料含む〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）

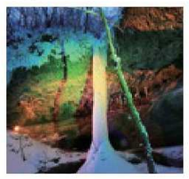
道の駅津軽白神 ビーチにしめや

西目屋村の中心部に位置し、産直コーナー・レストランがあります。白神山地の玄関口として、津軽白神湖の水陸両用バスの乗り場として、観光案内機能を兼ね備えて2017年にオープンしました。
【営業時間】夏季8時半～17時 冬季9時～16時
【住所】青森県中津軽郡西目屋村大字田代字神田219-1 TEL.0172-85-2855

西目屋の白神そば

白神そばは、白神山地の恵みあふれる西目屋村の特産品。味よし色よし香よしで、大人気です。西目屋を訪れるなら、ぜひ食べたい逸品です。

乳穂ヶ滝氷祭（におがたき）



高さ33mの乳穂ヶ滝。滝の裏側の自然洞窟には不動尊が祀られており、昔から結氷した滝の太さや形状によって豊凶占いが行われます。

大石武学流 金平成園（かねひらなりえん）

津軽地方に多く見られる「大石武学流」の代表的な庭園。まず驚くのはスケールの大きさ。池泉回遊式なので、池の周りをぐるりと散策できます。園の名前は「お金が広く平らに行き渡るように」との由来で、名士だった当主が人夫を雇って利益を還元する社会貢献の意味が込められています。地元では「澤成（さわなり）園」とも呼ばれ、実業家の別荘から始まり料亭だった時期を経て、2006年1月、国の名勝に指定されました。園内の公開は年3回、期間限定で行われています。
2018年一般公開
春：4月20日～5月6日
夏：7月27日～8月19日
秋：10月19日～11月4日

田舎館村
コースNo.151・152
INAKADATE

いながだての田舎あるき（田んぼアートコース）

「お米」で描く絵画の裏側にせまる

田んぼアートで有名な田舎館村。展望台から見下ろす前に、横からの見学はいかが？使っている稲の種類や作り方、裏話を交えてご案内。よりいっそう、田んぼアートを楽しめるはずですよ♪

〔コース〕田舎館村役場門前→第1田んぼアート周囲散策→田舎館村展望台入口前〔日時〕田んぼアート期間中9:00～16:00（約30分）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様100円（税込）〔定員〕毎回10名（ガイド1名につき）〔集合〕田舎館村役場門前〔ガイド〕田舎あるぎ衆（じゃいごあるぎんど）〔問〕田舎館村役場企画観光課 TEL.0172-58-2111

田舎館村
コースNo.153・154
INAKADATE

いながだての田舎あるき（歴史コース）

「お米」の里の奥深さに触れる旅

約2100年前から続くお米の歴史がある田舎館村。城址や文化財を訪ねて散策すると、小さな鳥居や牛の石像など、気になるものがいっぱい！稲作中心の文化が育んだ村の物語に、ちょっぴり耳を傾けてみて。

〔コース〕田舎館村役場門前→田舎館城址→十一面観音像→生魂神社→刀の庵→田舎館村役場門前〔日時〕通年 9:00～16:00（約60分）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様300円（税込）〔定員〕毎回10名（ガイド2名につき）〔集合〕田舎館村役場門前〔ガイド〕田舎あるぎ衆（じゃいごあるぎんど）〔問〕田舎館村役場企画観光課 TEL.0172-58-2111

田舎館村
コースNo.155・156
INAKADATE

いながだての田舎あるき（歴史コース スペシャル）

「お米」の里の奥深さと日本刀の魅力に出会う

田舎館村の城址・文化財を訪ね、奥深い歴史を紐解く「歴史コース」。スペシャルコースでは、実際に真剣を手にとって鑑賞の作法を刀匠から学ぶ体験もできます。このツアーだけで見られる貴重な刀もありますよ♪

〔コース〕田舎館村役場門前→田舎館城址→十一面観音像→生魂神社→刀の庵→田舎館村役場門前〔日時〕通年 9:00～16:00（約60分）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様1,000円（税込）〔定員〕毎回10名（ガイド2名につき）〔集合〕田舎館村役場門前〔ガイド〕田舎あるぎ衆（じゃいごあるぎんど）〔問〕田舎館村役場企画観光課 TEL.0172-58-2111

田舎館村
コースNo.157・158
INAKADATE

いながだての田舎あるき 田んぼアートコース スペシャル

田んぼアート完全攻略版！

田んぼの横での田んぼアートガイドだけでなく、展望デッキでのガイドもついたスペシャルコース！展望デッキからアートを眺めながらガイドを聞けちゃう、田んぼアート完全網羅の特別コースです。

〔コース〕田舎館村役場門前→第1田んぼアート周辺散策→田舎館村展望台〔日時〕田んぼアート期間中 9:00～16:00（約45分）〔予約〕実施日の1週間前まで〔料金〕お一人様500円（展望台入館料含む、税込）〔定員〕5名まで（ガイド2名につき）〔集合〕田舎館村役場門前〔ガイド〕田舎あるぎ衆（じゃいごあるぎんど）〔問〕田舎館村企画観光課 TEL.0172-58-2111

田舎館村
コースNo.159
INAKADATE

いながだての田舎あるき 冬の田んぼアートコース

アートの二毛作 冬の田んぼアート大解明

2016年に始まった、まっさらの雪の上に足あとで幻想的な模様を描く、冬の田んぼアート。スノーアーティスト集団It's OK. が制作するスノーアートの解説やコンテンツを案内する、イベントをより楽しみたい人のための期間限定コースです。

〔コース〕冬の田んぼアート会場内（弥生の里展望所 周辺）〔日時〕冬の田んぼアート開催期間中〔料金〕調整中です。〔定員〕調整中です。〔集合〕田んぼアート駅前（予定）〔ガイド〕田舎あるぎ衆（じゃいごあるぎんど）〔問〕田舎館村企画観光課TEL.0172-58-2111

田舎館村田んぼアート無料シャトルワゴン「たさあべ号」

田舎館 お得！

田んぼアート期間中、第1田んぼアートと第2田んぼアートを結ぶシャトルワゴンを無料運行
運行コース／第2田んぼアート（弘南鉄道「田んぼアート駅」すぐ☆遊稲の館前☆埋蔵文化財センター前☆第1田んぼアート（田舎館村展望台）
※月曜日は遊穂の館には停車しません。
「田舎館村」ホームページ vill.inakadate.lg.jp

田んぼアート

田んぼをキャンバスに見立て、色の異なる稲を絵の具代わりに巨大な絵を描く田んぼアート。田舎館村では平成5年に3色の稲でスタートし、年々技術が向上した今では7色の稲を使いこなし、繊細なアートを作り上げています。2016年には「冬を楽しむ！雪と遊ぶ！」をテーマに光と影の芸術「スノーアート」を始めました。まさに、アートの二毛作。これからの田舎館村からも目が離せません！
【田植え体験ツアー】6月3日（日）
【稲刈り体験ツアー】9月30日（日）
【冬の田んぼアート】2月中旬（予定）

田舎館村埋蔵文化財センター 弥生館

弥生時代の水田跡に建設された田舎館村埋蔵文化センター弥生館ではなんと、当時の水田跡の地面の上を実際に歩くことができます。水田跡の発見は考古学史をひっくりかえすほどの大発見なのだとか。古代人の足跡もはっきりと残っており、水田跡もそのまま保存展示されています。
【営業時間】10時～17時 定休日 毎週月曜日
【入館料】※博物館との共通券あり
一般 三百円／高・中学生 二百円／小学生 百円
【住所】青森県南津軽郡田舎館村大字高樋字大曲63 TEL.0172-43-8555

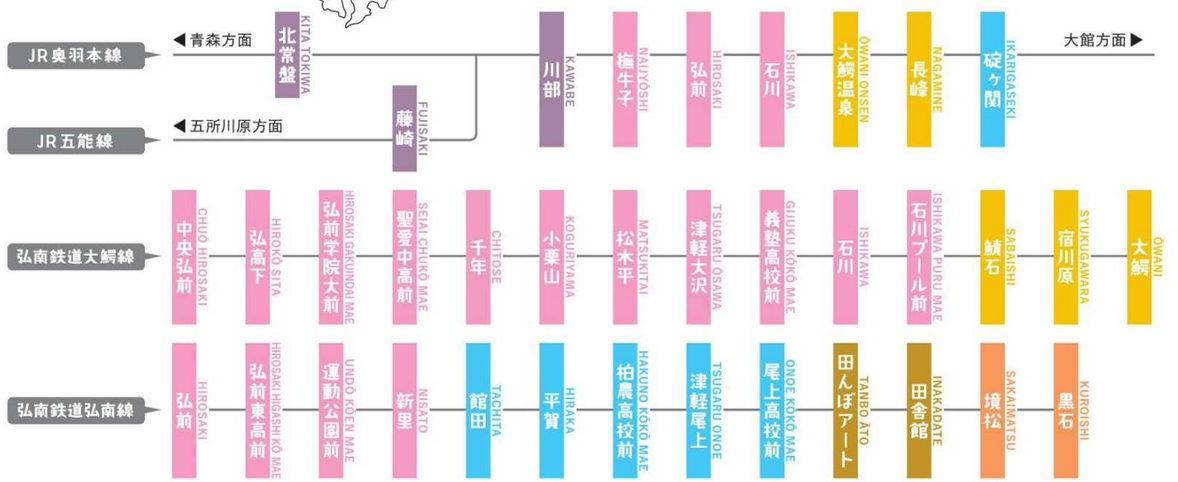
世界自然遺産・白神山地

白神山地は、青森県南西部から秋田県北西部にまたがる130000haに及ぶ広大な山地帯の総称です。このうち原生的なブナ林で占められている区域16971haが1993年12月に世界遺産として登録されました。青森県側の面積は、その約4分の3を占め、126227haとなっています。

バスで、電車で、飛行機で、弘前までの交通アクセス。

空路は各空港からまっすぐ青森空港へ！
季節によって、各種割引運賃もあります。
電車は東京発のJR北海道・東北新幹線「はやぶさ」で
新青森まで行き、特急「つがる」に乗り換え。
東京、横浜、仙台、盛岡からは直行の
高速バスが便利です。

電車路線図



弘前市から各地域へのアクセスと問い合わせ先

弘前市からのアクセス		
車 約25分 / 弘南鉄道大鰐線 約30分 / JR奥羽本線 約10分	大鰐町	大鰐町企画観光課 TEL.0172-48-2111 town.owani.lg.jp
車 約20分 / JR五能線 約20分	藤崎町	藤崎町企画財政課 TEL.0172-88-8258 fujisaki-kanko.jp
車 約30分 / 弘南鉄道弘南線 約30分	黒石市	松の湯交流館 TEL.0172-55-6782 kuroishi-matsunoyu.jp
車 約30分 / バス 約50分	西目屋村	西目屋村産業課 TEL.0172-85-2800 nishimeya.jp
車 約20分 / 弘南鉄道弘南線 約15分	平川市	(一社)平川市観光協会 TEL.0172-40-2231 hirakawa-kankou.com
車 約20分 / 弘南鉄道弘南線 約25分 / JR奥羽本線 約15分	田舎館村	田舎館村企画観光課 TEL.0172-58-2111 vill.inakadate.lg.jp

黒石市 コースNo.117 KUROISHI

本格ねぷたうちわ制作体験〈スイーツセット付き〉

ねぷた祭りで運行された本物の絵で作る

実際のねぷた祭りで運行された絵を使って、世界で一つだけのうちわを制作します。本物のねぷた絵を使用するので、光にかざしてロウ引きが透けて見えるさまはねぷたうちわならではの美しさ。竹骨を使った本格的なMyうちわで、今年の夏祭りを楽しみましょう。

〔内容〕本物のねぷた絵から好きな部分を切り取ります→色がにじまないよう特殊加工をします→乾燥時間を利用してスイーツを楽しみます→竹骨に貼り付けます→外側にテープを貼って完成です〔日時〕7/22（日）、7/31（火）、8/11（土）13:30～15:30〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様2,000円（税込）※スイーツセット付き〔定員〕15名〔集合〕松の湯交流館〔問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）

黒石市 コースNo.118 KUROISHI

見学！〈ワンドリンク・軽食付き〉黒石ねぷたツアー

沿道の民家を貸し切って迫力のねぷたを間近で鑑賞

情緒ある黒石の町は、道が狭い分ねぷたを沿道から間近で見ることができます。また約50台のねぷたが一箇所に集合するのも特徴の一つ。町を案内しながら集合場所まで散策した後は、コース沿いの民家を貸し切って、まるで我が家で見るようにゆったりと黒石ねぷたを鑑賞します。

〔内容〕まちなか散策→御幸公園（ねぷた集合場所）で約50台のねぷた見学→ねぷた運行見学〔日時〕7/30（月）17：00～21：30〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様3,000円 小学生以下2,500円（税込）※ワンドリンク、軽食、おみやげ付き〔定員〕10名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）**※雨天によりお祭り自体が中止の場合はツアー開催を中止します。**

黒石市 コースNo.119 KUROISHI

体験！〈ワンドリンク付き〉黒石ねぷたツアー

観光化されていない昔ながらのお祭りを体験

地域の人々が集まるねぷた運行に参加して、地元人と一緒にまつりを楽しむツアー。観光化されていない生のねぷたまつりが体験できます。運行後は打ち上げに加わり、地元人との交流を楽しみましょう！

〔内容〕ねぷた集合場所へ移動→ねぷた運行（東地区）参加→打ち上げ参加〔日時〕8/1（水）18:00～21:00〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様3,000円 小学生以下2,500円（税込）※ワンドリンク、おみやげ付き〔定員〕10名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）**※雨天によりお祭り自体が中止の場合はツアー開催を中止します。**

黒石市 コースNo.120 KUROISHI

体験！〈衣装・着付け・お食事付き〉黒石よされツアー

揃いの衣装を身に付けて日本三大流し踊りを楽しむ

阿波踊り、郡上おどりと並ぶ日本三大流し踊りの一つ「黒石よされ」。用意した浴衣、笠を身につけて踊りの列に加わり、生演奏のお囃子に合わせて風情ある町を流し踊ります。簡単な踊りのレクチャーもしますので初めての方も安心してお祭りに参加出来ます。

〔内容〕踊りの簡単な練習→お食事→浴衣着付け→よされ参加〔日時〕8/15（水）16:00～21:00〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様5,000円（税込）※食事、着付け、レンタル衣装（浴衣、オビ、笠、腰巻き、腰ひも、たすき）付き〔定員〕20名〔集合〕松の湯交流館〔ガイド・問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）※履物（たび、せった）は各自ご持参ください。また、ズックなどの普段靴でも祭りには参加できます。※たび、せったを現地で調達したい場合はお店を紹介いたします。**※雨天によりお祭り自体が中止の場合はツアー開催を中止します。**

黒石市 KUROISHI

黒石ねぷた絵教室〈黒石やきそば付き〉

プロに学んで将来のねぷた絵師を目指そう！

黒石ねぷた絵師として活躍する今井秋行さんによるねぷた絵教室です。あらかじめ墨入れしてある絵に、ロウ引きから絵付けまでを体験します。上級者向けの希望があればレベルに合わせての指導も可能。年齢を問わず、プロの絵師にテクニックを学ぶチャンスです。

〔内容〕プロの絵師によるねぷた絵の描き方講習〔日時〕8/19（日）13:00～15:00〔予約〕実施日の7日前まで〔料金〕お一人様1,800円（税込）※ねぷた絵制作材料費込み、黒石やきそば付き〔定員〕20名〔場所〕松の湯交流館〔問〕NPO法人横町十文字まちそだて会 TEL.0172-55-6782（松の湯交流館）

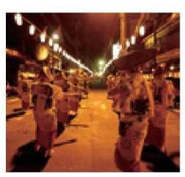
ねぷたうちわ

実際の黒石ねぷたまつりに運行された絵を使って作る「ねぷたうちわ」。道幅が狭いため、黒石ねぷたは大きくありませんが、その分図柄が細やかでうちわ作りにはうってつけ。光りにかざすとロウ引きの部分が透けて見えて、美しさも格別です。

黒石ねぷたまつり

7月30日・8月2日の2日間は合同運行で、合計50台を超すねぷたが集合場所の御幸公園に集結します。何といっても特徴は、情緒ある町並みを練り歩くこと。藩政時代から続く伝統行事はこの町の風情に一段と溶け込み、笛・太鼓・鉦の囃子と、「ヤーレ、ヤーレヤー」の掛け声が夏の夜空を彩ります。

黒石よされ



日本三大流し踊りの一つとして有名な、江戸時代から続く黒石の盆踊りです。連日約2,000人の踊り手が沿道を踊り歩き、輪になって踊る廻り踊りは、観客を巻き込んでの乱舞となります。

黒石で聴ける津軽三味線

黒石よされのお囃子は津軽三味線の生演奏。囃子方を乗せた大きな山車が踊り手の後ろに控えます。実は津軽民謡の定番「じょんから節」発祥の地とされるほど、黒石は津軽三味線でも有名な地。各大会で数多くの優勝者を出すなど、地元に根差した伝統芸能なのです。

こみせ通りにある「津軽・黒石こみせ駅」では毎日2回生演奏が行われ、誰でも無料で楽しむことができます。
午前の部／11時～　午後の部／14時～
※1回20～30分程度の演奏
※冬期間は土日祝のみ開催

お申込みはカンタン！電話・ホームページでお気軽にどうぞ。

1 コースを選びます

- パンフレット・ホームページから、お好きなコースをお選び下さい。

2 予約をします

お電話またはホームページで！

- コースにより申し込み締め切り期間が異なります。パンフレット・ホームページにてご確認下さい。

3 当日集合します

- 当日は、開始時間10分前までに集合場所へお集まり下さい。
- 集合場所は各コースごとに異なります。パンフレット・ホームページに明記してありますのでご確認下さい。
- 参加料は、ツアー開始前に各受付 or ガイドへお支払い下さい。

やむをえずキャンセルの場合は、
必ずご連絡下さいますようお願いいたします。
無断キャンセルはお断りいたします。

ご予約・お問合せ

お電話で！（受付時間9:00～17:00／土日祝 休み）　「津軽まちあるき」ホームページで！

TEL.0172-35-3131　http://machi-aruki.sakura.ne.jp

●肖像権の利用について／ツアー開催中に新聞・テレビ他、メディアの取材が入り、ツアーの様子の撮影・放映また雑誌・パンフレットへの掲載の可能性がありますが、肖像権の利用についてはご承諾の上、ご参加いただきますようお願いいたします。

津軽まちあるき観光推進実行委員会
（公社）弘前観光コンベンション協会内

ご旅行条件書（要旨）

お申し込みの際は、別途交付する詳細旅行条件書をお受け取りになり充分にお読み下さい。

この旅行は、弘前観光コンベンション協会（以下「当協会」という）が企画実施するものであり、この旅行に参加されるお客様と当協会との旅行契約は各コースに記載されている条件の他に下記の旅行条件及び当協会が定める旅行業約款（募集型企画旅行契約）によります。

●旅行のお申込み及び契約の成立

①所定の申込書に所定の事項をご記入の上、旅行代金の20%以内で当協会が定める金額の申込金とともに、当協会にご提出下さい。また、郵便、FAX、Eメール等でお申込みの場合は、所定の事項をご記入、当協会へ提出、当協会が予約を承諾した翌日から起算して3日以内に申込金をお支払い下さい。旅行契約の成立は、当協会が契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立いたします。

②旅行代金（申込金を除く残金）は、旅行開始日当日に係員にお支払い下さい。

●旅行代金に含まれるもの

旅行日程に記載された交通費、宿泊費、食事代、イベント費、消費税等諸税、企画費が含まれております。お客様の都合により一部利用されない場合でも払い戻しはいたしません。

●取消料

①お客様はいつでも次に定める取消料をお支払いいただいて旅行契約を解消することができます。取消及び変更に係わる受付時間は当協会の営業時間内となります。

旅行開始日の前日から起算して	取消料
20日前～8日前の解除	旅行代金の20%
7日前～2日前の解除	旅行代金の30%
前日の解除	旅行代金の40%
当日の解除	旅行代金の50%
無連絡の不参加 旅行開始後の解除	旅行代金の100%

お客様のご都合ですでにお申込みのコースや出発日を取り消され、新たにお申込みになる場合、またお申込みの人数の一部の人数を取り消される場合も、旅行代金に対してお一人様につき取消料の対象となります。

●旅行案内・旅行代金の変更

当協会は、天変地異、暴動、官公署の命令、運延など、当初の運行計画によらないサービスの提供、その他当協会の関与しない事由により旅行代金を変更することがあります。

●当協会の責任及び免責事項

①当協会は、募集型企画旅行契約の履行に当たって、当協会の故意または過失によりお客様に損害を与えたときは、その損害を賠償します。ただし、損害発生の翌日から起算して2年以内に当協会に対して通知があったときに限ります。手荷物の損害については、14日以内に通知があった場合に限り、お一人様15万円を限度として賠償します。

②当協会は、お客様が次に事例する事由により損害を被られたときは責任を負いません。

【1】天変地異、暴動またはこれらのための生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止【2】運送等サービスの提供の中止または、これらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止【3】官公署の命令、伝染病による隔離または、これらのために生じる旅行日程の変更もしくは旅行の中止【4】自由行動中の事故【5】食中毒【6】盗難【7】運送期間の遅延、不通、スケジュールの変更、経路変更またはこれらのために生じる旅行日程の変更もしくは目的地滞在時間の短縮

●旅行の取りやめ

お申込み人員が各コースに記載した最少催行人員に満たないときは旅行の実施を取り止める時があります。この場合、旅行開始日の前日から起算して7日前までに旅行の中止する旨を通知します。

●お客様の責任

お客様の故意または過失、法令、公序良俗に反する行為もしくはお客様が当協会に規定に反する行為により当協会が損失を被った場合は、お客様から損害の賠償を申し受けます。

●特別補償

当協会は、当協会の責任が生じるか否かを問わず、旅行業約款特別補償規定に定めるところにより、お客様がご旅行中にその生命、身体または荷物に被られた一定の損害について、賠償金および見舞金をお支払いいたします。ただし、その損害が疾病、お客様の故意、酒酔い運転または危険な運転中の事故によるものであるときは、当協会は上記の補償金および見舞金をお支払いいたしません。

●旅程保証

①当協会は、パンフレットに記載した契約内容の内、次のような重要な変更が生じた場合は、旅行代金に1%～3%の所定の率を乗じた変更補償金をお支払いいたします。ただし、一旅行契約についての変更補償金の額は、旅行代金の15%を限度とし、又補償金額が1,000円未満の時はお支払いいたしません。なお当協会はお客様の同意を得て、金額による変更補償金の支払いに代えこれと相応の物品または旅行サービスの提供をもって補償を行うことがあります。

【1】旅行開始日または旅行終了日の変更【2】入場する観光地又は観光施設、レストラン、その他の旅行目的地の変更【3】運送期間の等級または設備のより低い料金のものへの変更【4】運送期間の種類又は会社名の変更

②次に掲げる変更の場合は、変更補償金のお支払いはいたしません。ただし次の【5】、【6】の事由がオーバーブッキングによるときは、同補償金をお支払いいたします。

【1】旅行日程に支障をもたらす悪天候、大変地異【2】動乱【3】暴動【4】官公署の命令【5】欠航、休業等運送期間のサービスの停止【6】遅延、不通、運送スケジュールの変更等当初の運行計画によらない運送サービスの提供。【7】旅行参加者の生命または身体安全確保のため必要な処置

●その他

①その他この旅行条件による他、当協会旅行業約款募集型企画旅行契約の部の定めるところによります。

②当協会はいかなる場合も旅行の再実施はいたしません。

③このパンフレットは2018年3月1日現在を基準としております。

●旅行業務取扱責任者

旅行業務取扱責任者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたら、遠慮なく下記の旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

個人情報の取扱について

①当協会および受託旅行業者は、旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊期間等の提供するサービスの手配およびそれらのサービスの受領のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。この当協会および受託旅行業者では、【1】当協会の商品サービス、キャンペーン等のご案内。【2】旅行参加後のご意見やご感想の提供のお願い。【3】各種アンケートのお願い。【4】特典サービス提供等にお客様の個人情報を利用させていただくことがあります。

②当協会は、当協会が保有するお客様の個人データのうち、氏名、住所、電話番号又はメールアドレスなどお客様へのご連絡にあたり必要となる最小限の範囲のものについて利用させていただきます。当協会は、興業案内、催し物案内等ご案内、ご購入いただいた商品の発送のために、これを利用させていただくことがあります。

www.hirosaki-kanko.or.jp

■旅行企画・実施　青森県知事登録旅行業第3-133号　（一社）全国旅行業協会正会員　総合旅行業務取扱管理者　井澤 智映子

公益社団法人 弘前観光コンベンション協会　〒036-8588 弘前市大字下白銀町2-1 弘前市立観光館内　TEL. 0172-35-3131　FAX. 0172-31-5445

募集型企画旅行実施可能エリア／弘前市・平川市・鰺ヶ沢町・鶴田町・板柳町・藤崎町・大鰐町・田舎館村・西目屋村・つがる市・大館市